臺灣日日新報 夕刊
六月二十四日
夕刊定價一部四錢
（明治三十一年五月六日第三種郵便物認可）

新黨樹立の準備進む
二十名は諒解濟み
一團二團と分れて脫黨

【東京二十四日發電通】安達謙藏氏を中心とする新黨運動は二十三日山道襄一、古屋慶隆、小池仁郎三氏の正式離黨に依り愈々本舞臺に入つた、之に對し民政黨幹部は夫々手を盡して鎭撫策を講じた結果脫黨者は十名內外にて喰止め得るものと樂觀して居るが、安達氏側では如何に幹部が懷柔策を講じても以上の三氏の外に左の二十名は大體諒解濟であるから、選擧區の諒解あり次第離黨を斷行するものと期待してゐる

伊豆富人、深水清、稲田虎彥、鷲澤與四二、佐藤啓、佐藤理吉、中村繼男、加藤鯛一、小山谷藏、清水留三郎、伊禮肇、森峰一、野中徹也、豐田豐吉、後藤亮一、高橋壽太郎、松田正一、井上剛一、中田正輔、中川觀秀

右の內伊豆、深水、稲田、鷲澤、佐藤（啓）、佐藤（理）伊禮、加藤、森、野中、後藤、高橋、中田、中川の十四名は既に內定せるものであり、その他の諸氏も選擧區の諒解を得る都合上第一團、第二團と分けて實行する意向のやうであり從つて第一團には十名內外となる模樣である、更にこの外

眞鍋勝、戶田由美、坂東幸太郎、清寬、武富濟、谷原公、村上紋四郎

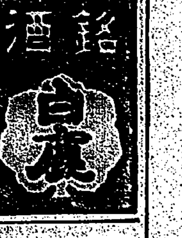
等の諸氏は選擧區や四圍の情勢如何に依り參加の可能性あり、殊に栃木縣高田耘平、岡田喜久治、栗原彥三郎三氏は何れにするも同一行動に出る目的のため目下選擧區の諒解を求めつつあるものと見てゐる、而して大體同志が相當の數字に上るを待つて可成速かに一應俱樂部組織として新黨準備を進めることとし、之が一切の內面的準備の完成するを待つて新黨の旗上げを爲す方針であるが、安達氏としては多數且つ有力な同志を糾合する必要上效果的方法を取り旗上げは餘り急がぬ意向のやうである

詳報の著き次第に
關係三省會議を開く
米大統領の軍縮案

【東京二十三日發電通】フーバー大統領の軍縮案に關して松平大使よりの報告又は訓令は二十三日午後に至るも外務省に到着せず
一、縮小の方式
一、縮小の數字的基礎たるべき各國軍備現有勢力は何年何月現在の勢力をいてするか[illegible]
一、縮小案と對位との關係
等一切不明なので外務省の態度を決定する譯には行かず、二十三日陸海外三省の非公式會合を開き松平大使よりの詳報あり次第三省會議を開くことになつたが、外務省首腦部は次の見解を抱いてゐる
[illegible]いて勢力を決定すべきで一律の縮小は到底實行出來ない、こんな重大問題に突然贊成出來ぬ
一、アメリカ大統領提案、勸說には敬意を表するが、日本に取つては滿洲問題が死活問題だから、また之が目鼻が付かぬ時右提案の如き拔本的軍縮を行ふは日本として到底不可能である
一、若し本案の趣旨が縮小された軍事費、相當額だけ戰債の割引をすることにあるとしても日本は戰債を承諾し歐米の經濟的死活を[illegible]には何等關係しないから戰債問題の相關關係から本案を考慮すると云ふことは出來ない

兩妃殿下の明治神宮御參拜

秩父宮妃殿下、高松宮妃殿下にはお揃ひにて十七日午後三時十五分明治神宮に御參拜あらせられた（寫眞は御參拜の秩父宮妃殿下（左）高松宮妃殿下（右））



七省次官會議開かる

【東京二十三日發電通】臨時議會に提出する中小商工業者救濟に關する五省次官會議は今後[illegible]金融用策に[illegible]植民地にも及ぼす關係上拓務、遞信、[illegible]次官をも加へ七省次官會議とする事となり二十三日午後二時より首相官邸に會議を開いた

償還期延期
大藏省で決定

【東京二十三日發電通】大藏省は農村救濟の爲めには預金部資金融資の返還期一年延期を承認するも已むを得ぬとの結論に達した

政友會幹部會

【東京二十三日發電通】政友會は二十三日午後一時定例幹部會を開き
一、對議政策特別委員（委員長松岡洋右）
一、重要產業統制及び[illegible]に關する特別委員會（委員長[illegible]）
を決定した

米日爲替、更に慘落
二十七弗七十五仙

（ニューヨーク二十四日發電通）本日の米日爲替は又復一擧に一弗十二仙二分一方暴落二十七弗七十五仙と底知らずの新安値に崩込んだ

日本公社債俄然崩落
倫敦市場の相場

【ロンドン二十三日發電通】當地證券市場に於ける日本公社債相場は四圍不安の影響を受け落調の步調にあつたが二十三日に至り更に[illegible]を入れて低値五分利英貨公債の五ポイント半安を筆頭に甚だしい安値を示した

聯邦準備銀行五厘引下げ

【ニューヨーク二十三日發電通】ニューヨーク聯邦準備銀行は二十三日公定割引步合を五厘方引下げ二分五厘と決定した

譽れの鹽澤、島田兩將軍凱旋

去る十三日東京驛頭で歡迎裡に[illegible]凱旋せる[illegible]野村提督、島田、鹽澤兩將軍以下は午後四時五十五分東京驛着非公式凱旋をした（寫眞は東京驛着の第一遣外艦隊司令官鹽澤少將（右）と第三艦隊參謀長島田少將（左））

日佛關稅條約
エリオ內閣、批准に決す

【パリ二十三日發聯合】去る五月日佛兩國間に締結された佛領印度支那關稅條約に關し東京より新エリオ內閣が之を批准しないだらうとの噂が傳へられたが、二十三日當局はフランスに於ける歷代內閣は[illegible]上の慣例から內閣が更迭しても新內閣は大體前內閣の決定を踏襲することになつてゐる、この慣例に基づきエリオ首相も近く日佛協定を批准するに決してゐるから何等支障なしと聲明した

調查團一行一路東京へ
二十八日北平發

【北平二十三日發電通】聯盟調查團一行は二十八日當地發途中何處へも寄らず東京に直行することに決定した

滿洲事變の行賞發表

【東京二十三日發電通】滿洲事變に於ける戰死者の行賞は二十一日附をもて發表されたが今回の行賞者は步兵第二十九聯隊步兵少佐[illegible]以下七十一名であるが內士官の行賞左の如し
步兵第二十九聯隊 步兵少佐 [illegible]
[illegible]

敍勳六等授瑞寶章 [illegible]
敍勳七等授[illegible]
敍勳六等授[illegible]

總督の市內巡視延期

中川總督は來る二十七日から市內各官衙の巡視を行ふ豫定であつたが都合に依り來月一日より開始することに變更された、即ち三日の日曜を除き一、二、四の三日間に亘つて行はれるが各官衙の豫定時間は最初の日程通りである

明治製糖の罰金
三千四百四十三萬圓
棚卷檢事から宣告

【東京廿四日午後零時十五分發電通至急報】東京地方裁判所棚卷次席檢事は二十四日明治製糖に罰金三千四百四十三萬圓と決定、大藏省及び東京稅務監督局に宣告した

その日その日

○フーバー軍縮案は突然[illegible]的に投げ付けられた一石、米國は之で二鳥を拾ふつもりらしい
○一鳥は國內的に不人氣な[illegible]

新竹州の產業五ケ年計畫打合會

【新竹電話】新竹州にては二十四日午前十時から州會議室に[illegible]各部長その他の關係者集合し產業五ケ年計畫その他の重要事項に關する打合せを行つた

臺灣醫學會例會

臺灣醫學會例會では二十六日午後一時より臺北醫專第二講堂に於て左記演題にて六月例會を開催する、多數會員の來會を望むと、因みに同例會は例年の通り七、八月は休會する由
一、早週月經の一例　下村八五郎君　[illegible]
二、臺灣人（新竹州）の血液型に就て、血液型より見たる公學校兒童の性格及成績に就て　分島[illegible]
三、日本眼科學會第三十六回總會雜感
（イ）[illegible]
（ロ）[illegible]
（ハ）トラコーマ豫防[illegible]

無絃琴

日本の新聞界もグン〳〵目先が變つてゆく、臺灣の古い經營者で王子製紙の社長[illegible]の大阪製紙人社長などは、內地の新聞界にも相當大きなセンセーションを起して[illegible]
○
ある、[illegible]新聞界へ乘り出さうといふのだから之によつて臺灣新聞の發行紙數なども[illegible]分明になるだらうし、且つ紙は[illegible]新聞業者のパンであるので內部的に[illegible]の衝動を起してゐるのも無理はない、何でも[illegible]
○
[illegible]
○
見切りをつけ之を口實に他國にも軍縮を強制すること、他の一點は[illegible]
○
「フーバー提案」が[illegible]たけの[illegible]に[illegible]先例もある、新軍縮提案は[illegible]的には敬意を表するが米國の立場のみに捉はれるのではチト困る
○
全世界の軍備三分の一の縮小は三分の一の人員[illegible]と兵器その他の[illegible]、[illegible]
○
どこまで落ち込むのか對米爲替[illegible]「[illegible]がいい上」とコレは又存外なこと
○
民政黨のお家騷動も、[illegible]に大きかつたが飛び出した[illegible]の數は案外僅か
○
政界の將來に一つの[illegible]がかかつてゐる、その成行きを見て[illegible]出したのが民政黨今次の[illegible]
○
地方の知事級、[illegible]長級なども、ウンと仕事に[illegible]を出し治績を[illegible]げ人氣を好くするが好い
○
長い間の官界シーソーゲームで[illegible]に迷惑をかけたセメテもの罪滅ぼしに……

人事

▲後宮信太郎氏　二十四日東京發三十日神戶より來航、三日歸臺の筈

火の鳥 (123)

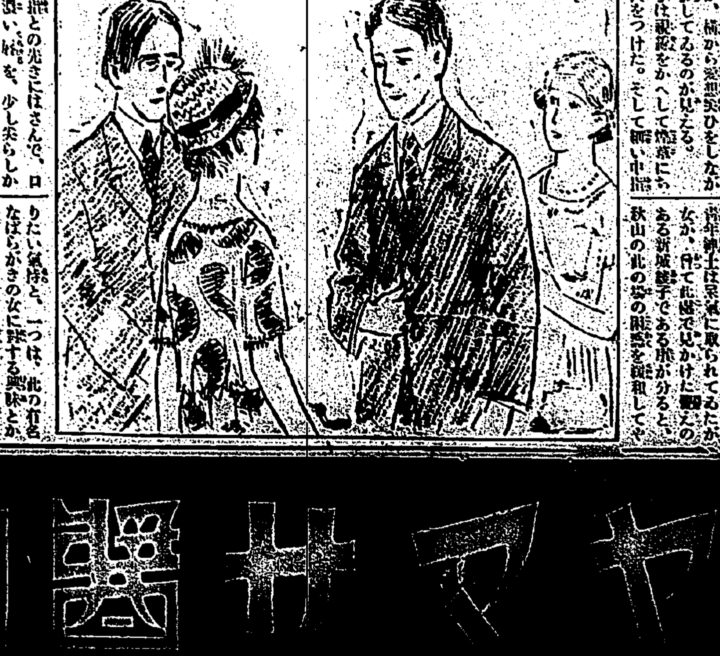
前田晁作　橋本邦助畫

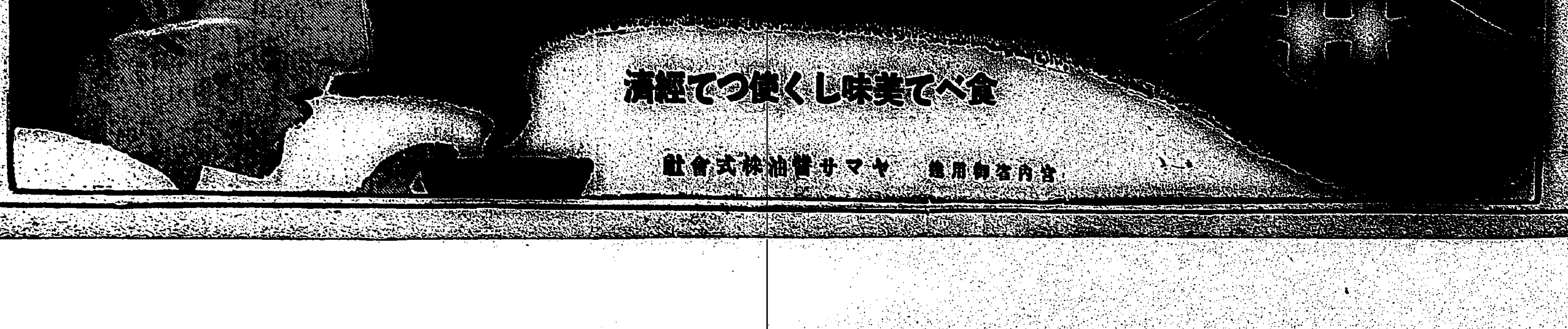
ダンスホール（四）

鏡子はきつと目をそばだてた。あわてて立つて行つた青年紳士の樣子が、誰かよつぽど懇意な、逢ふ事の非常に嬉しい人が來たに違ひない態をはつきりと感じさせたので、それがどんな人かを見やうとする興味に驅られたのである。
ところが、入つて來た紳士らしい人は、ちやうど其の恰幅のいい紳士のかげになつて、僅かに背廣の端しか見えなかつた。あとから立つて行つた青年紳士の相手のダンサーが、橫から懇想笑ひをしながら挨拶してゐるのが見える。
鏡子は視線をかへして[illegible]

[illegible]

と人混雜との光さにはさんで、口べにの濃い唇を、少し尖らしかげんに歪めて笑ひながら、ずつと奥の方へ紛れ込んで行つた安田の姿を目で搜してみた。同じやうな若い男の姿がちら〳〵してゐて、どれが彼だか容易に分らなかつた。折角ここまで連れて來たのに、挨拶もなく離れて行かれてしまつたのでは、さすがに彼女も忌々しかつた。彼！いつまでも此處にかうして頑張つてゐて、どうでも捕まへてくれやうといらいらしながら、苛々しく涙眼に瞬をはたき返すと彼女は煙草を口へ持つて行つて、深く吸ひ込んで、そして青年紳士の方へ鋭い目を向けた。
と、彼女は見る〳〵彈機のやうに身體を硬直させた。青年紳士と何やら面白さうに談笑しながら、こつちへ向いてまともに步いて來る連れの紳士は紛れもない秋山だつた。
「あ！」と、彼女は思はず聲に出して[illegible]、さつと顏から血が引いて行くのを感じた。
[illegible]目だけを血のやうに大きくして、彼女に、[illegible]と、[illegible]を[illegible]に捨てて、わなわなと全身を襲ふ激しいショックを、かくかくする膝頭に怺へながら、前のめりになりたい氣持と、一つは、此の有名なばらがきの女に對する興味とから、彼は一步前へ進んで、物馴れた調子でいつた。
「秋山君、差支がなかつたら、僕を紹介してくれたまへ。どうぞ」
秋山は照れ臭さうに苦笑ひをしたが、それでも助かつたといふ顏をした。わつと泣き出しもしかねなかつたやうな鏡子が、此一言で我に返つて、すつと姿勢を變へたからだ。
「鏡子さん」と、秋山は畏まつて「これは、僕には恩師に當る大村恒一君、こちらは、僕がフランスでお世話になつた新城夫人。」
「お噂は兼て伺つて居りました。」と、大村は直に引取つて、物柔かに「お近附きになる事を大變光榮にぞんじます。」
「わたくしこそどうぞよろしく。」
鏡子はまるで貴婦人らしく、ひどく取澄ました調子でいつたが、眼にはコケチッシュな色が充分に籠めて、相手の目許をちらと見た。
ジャズがまた賑やかに奏し出された。手を組合つた人達は、ねちを巻かれを發條人形のやうに[illegible]ステップを調子に揃へて踏み始めた。氣を利かせた大村が、二人を長椅子に殘して退いて、さつと相手と共に踊りの輪に入つて行くと鏡子はぴたりと秋山に寄り添つた
秋山のはうへ突き進んだ。
「あ、鏡子さん！」
狼狽に震へた良夫の聲が、なつかしく鏡子の鼓膜を打つた。
「秋山さん！」
彼女はやつとこれだけいふと、いきなり彼の手を取つて、碎けるばかりに強く握つて烈しく搖つて「Je voulais vous voir!」と、フランス語で、「逢ひたかつたわ！」といつた。
だしぬけに、悠然と坐つて新たやうな此の劇的な光景の前で、青年紳士は呆氣に取られてゐたが、なか、[illegible]此處で見かけた噂の[illegible]ある新城鏡子である事が分ると、秋山の此の窮の眼惑を緩和してや





龍田丸船中の我が選手
朗らかな第一夜—
激勵電報にニコく
全國民に感謝の電報を發す

【龍田丸二十三日發本社特電】我がオリムピツク戰士を乘せた龍田丸は穩かに揺れて東へ、東へと進む、選手達はやゝ氣疲れの傾きはあるが友人、先輩からの激勵や後援の電報を續々受取つてニコニコしながら、餞別のチヨコレートやキヤラメルを分け合ひ麻雀に打ち興じるなど朗る和氣藹々、太平洋上の第一夜は靜かに、そして朗かに更けてゆく、一同頗る元氣旺盛、愈々二十四日から規則正しき練習に入ることとなつた、陸上選手團は二十三日夜新聞社に左の感謝電報を發した

全國民の熱烈なる御後援を謝す 我等一同元氣旺盛、誓つて健鬪を期す

眞面目な練習に
同船者から稱讚の聲
陸上選手の自重振り

【龍田丸二十三日發本社特電】日本チームの花形水上選手を乘せた龍田丸は午後三時愈々岸壁を離るゝ際船客が繰り出したテープが切れ始めると別れを惜む選手が船尾へ船尾へと集まり岸壁の見送り人と手を振り合ふ情景の人影かすかになるとモーターや

飛行機が 之に代り船上の選手と別れを惜む、雄々しい日本選手も流石に名殘惜さうだ、愈々見送りが絶えた所選手は三々伍々各自の船室に船室のない選手は中甲板の部屋はどこだと探し廻る結果中には船室の番號を知らず

問合所に かけ込む者もある、盛大な見送りに感激して船室に歸つて送り物と送り物の中に眠るを觀め片付けは先づ後と云ふ有樣だ、而も水泳選手は見送り疲れの緊張にもめげず午後五時半から一人殘らず後甲板に出て鶴田氏の號令で

基本運動 の體操を三十分間行ひ、船中の者も聞き傳へて見物に來たり高石、鶴田兩主將は眞面目な練習に感服してゐたが日本選手と協議して決めた練習に二十四日からプールを使つて練習する筈だがプールは大きさ五米七米でスタートとターンの練習をする

陸上選手は二十三日**自重して**練習せず、一同船に慣れる爲船室に臥てゐたが、監督やコーチが集まつて練習方法を協議する筈であるが、船の動搖でフオームをくずすことを恐れ柔軟體操やスタート練習など輕易なものに止める筈

高石、織田兩主將語る

高石水上主將 東京發以來未曾有の見送を受け感激に堪へない、石に齧りついても勝つて歸る、殊に船中では自重してコンデイシヨンを整へぬやう努力する

織田陸上主將 このやうな盛大なる見送りを受けたことがない、スポーツに對する理解が深くなつたのと我等の成績への翹望期待のためと信ず この翹期待に報ゆるため最善の努力を誓ふ

大連海關獨立で
第二次宣言
宋部長が列國に哀訴

【北平二十三日發電通】滿洲國政府の大連海關獨立斷行は南京政府に致命的打擊を與へ、同政府當局をして狼狽その極に達せしめてゐるものの如く、財政部長宋子文は二十二日又もや長文の第二次宣言を發して左の如く列國に哀訴した 關稅收入激減に依り支那は日本に對し賠償要求の權利を有し、日本は條約違反の一切の責を負ふべきである、滿洲國は事實上の存在にも達せざる日本軍閥の指揮下に屬する政治團體に過ぎぬ、日本の承認を誘起せるは斯の間の消息を語るものである、日滿戰直後日本品の對滿輸入は無稅で英米商品は非常な差別待遇を受けたが再び斯かる狀態に復する惧れあり と日本を非難し英米の干渉を促してゐる

石井少將測量に入山

【新竹電話】陸軍陸地測量部長石井少將外一名は二十四日午後の急行にて埔里から來新、竹東に一泊二十五日入山したが高山測量の狀況視察の上二十九日下山すると

市が花卉苗を分與

台北市東門町にある台北市の蔬菜園では市民へ觀賞思想普及の爲二十六、七兩日に亘つて一萬四千本からの花卉苗を分與する事となつてゐるが同園の佐々木さんは語る「種類は全部で十三種ですが、何種限りある苗ですから一人當り二十本以上は御分けする譯にまいりません第一回の時の樣であつたとしたらとても二日間どころか一日で無くなつてしまひはせぬかと心配してゐます。該當期の市役所前を起點として順送して下さるさうですからマア御早いが勝ちと言ふことになりませうね……」（寫眞は蔬菜園の苗床）

臺北軟式野球 試合番組決定

臺北軟式野球協會主催の第三回臺北軟式野球大會は三十五チームの參加を得て七月三日より新公園その他にて開催されるが試合番組は抽籤の結果左の如く決定した各試合會場は追て決定の筈である

△七月三日	九時	五月—守谷
	十一時	三根—中研
	一時	電修—中商
	三時	州—運輸
△七月三日	九時	淡水—鐵道ホテル
	十一時	郵電—法曹
	一時	專賣—台和
	三時	稅關—興武
△七月三日	九時	北醫—N・S・C
	十一時	高砂ビール—池
	一時	メートル—印刷
	三時	市南—士林
△七月十日	九時	西市—興南
	十一時	甲—鐵成
	一時	土木—商英
	三時	調査—會計
△七月十日	九時	稻工—東標
	十一時	匠—五月守谷
	一時	安銀—電修 中研—市商

滿洲國の少女使節
華やかな帝都入り
小學生代表、各團體の旺んな出迎
日滿少女朗らかに交驩

【東京二十四日發電通】滿洲國日本への少女使節團滿洲民族代表、大和民族代表市田澄子外四名は新興國家から我國の溫き友情に送るメツセージを携へ石田女史に伴はれ二十三日午後八時二十五分東京驛着華やかに入京した、驛頭には東京市内小學女生徒代表五十餘名各婦人團體關係者多數出迎へ手を伸べて新興國の友達を歡迎し、兩國少女は無邪氣なる握手を交しつつ日滿少女交驩の朗かな聲を擧げる、斯くて一行は自動車で帝國ホテルに入り旅裝を解いた

金塊十六萬磅の
引揚に成功
ブレスト沖合に沈んだ エヂプト號から

【ブレスト（佛）廿一日發電通】世界大戰中にイギリス海峽ブレスト沖合で水雷のため撃沈したイギリス汽船エヂプト號の積荷金塊二千五百萬ポンドの引揚作業は昨年來繼續中の所二十二日に至り六箱潛水夫が金塊十六萬ポンド引揚に成功した

學生相撲團の
引率者引致さる
高輪署で取調を受く

【東京支局二十三日發本社特電】先に内地各私立大學學生より成る相撲團を引率渡臺せる伊藤某は昔府評議員の名刺を使用した廉で芝の妾宅より高輪署に引致され目下取調べ中である

【東京支局二十三日發本社特電】高輪署に引致された伊藤某の犯罪事實に就いては目下取調べ中であるが今のところその犯罪は輕微なき模樣である

基隆郡の產業組合事務研究會

【基隆電話】基隆郡では來る二十六日午前十時から金瓜石鑛業組合で第四回產業組合事務研究會を開催するが同日は州より勸業課長小池末吉その他係官以下係員臨席し組合の不況についての各組合事務の意見を聽取し夫々對策を研究するとの事で組合員約四十名出席協議會後は觀山をする豫定である

淡水で—
西瓜取り競技
浴客吸收と宣傳のため 二十六日午後三時から

淡水海水浴場では浴客吸收と淡水宣傳のため、浴場主が西瓜三千斤を提供して來る二十六日（日曜）の午後三時から西瓜取りその他の競技を催すことに決定、一方市役所では後援の意味で淡水風景繪葉書三千組を提供して、同日の先着浴客に一組づつ土産として贈呈するさうで、同日の淡水海水浴場は定めし賑ふことであらう

臺北帝大農林專門部生の滿鮮視察

臺北帝國大學附屬農林專門部林學科三年生十六名は青木教授引率にて二十五日の基隆丸にて出發、滿鮮地方の農林業を視察見學し七月十日門司にて解散の豫定である

世にも慘虐な
愛兒三人殺し
絞殺した上に火の中と 鐵路と水中に投す

【大阪二十三日發本社特電】頑是ない愛兒三人を絞殺、長女を火の中へ、次女を鐵路に置いへ、更に長男を水の中に投じた世にも慘虐な犯行があつた、二十一日未明神戸市林田區明治通り三の五マツチ製軸工場の燒跡から發見された少女の燒死體、同日午前同市須磨區山陽電鐵沿線の線路上に轢死體、同日午後下溜池から發見された死體につき取調べの結果右は八歲の少女の死體、次いで同日午前六時頃神戸市須磨區西の入口に浮かび上つた四五歲の男兒の死體が發見されたが、右は同區池田町二の三六無職池田茂吉（三七）の長女文子（八）次女潤子（六）長男一夫（四）と判明、二十二日午後に至り右三人の繼母フサエ（三六）が 逮捕さ れるに及んで神戸行は交番市の所署と轉り搜査中、同日午後九時半頃私が殺しましたと須磨署に自首して出た犯行の動因はフサエは後妻で三女文子（八）があり、一家六人その日の食にも窮する貧苦から遂に足手まといの三兒を殺したものである

天理教の講演會

來臺中の天理教芦津大教會役員、池田分教會長、宮田佐藏、相澤生駒の三氏は南部方面の巡教を終へ二十四日午前六時十九分臺北驛着、二十五日午後一時より市内建成町四丁目十七番地芦津大教會部屬生木宣教所に於て講話を行ふが一般の來聽を歡迎

榮冠は何れに—
兩軍必死の猛練習
交通局、全高雄二十五日圓山に會戰

臺北市聯盟野球選手權爭奪戰は、愈々鐵道及びCBの强豪メムバーから成る交通局軍と、高雄市各官民の精鋭をすぐつて組成した全高雄軍とに依つて、十五日から圓山球場で優勝が決せられる事になつてゐるが、全高雄軍も既に先日來北し、決戰を目前にひかへた今日、兩軍は日毎焼けつく樣な炎天の下で必死の練習である、果して何れが榮冠を握るか、全島代表の榮を擔ふが榮冠は時の運、殊に一に一を加へて二になる事が難しめるといふのが野球である。結果を豫想するは第二として、雙方の陣容の推移に從つて兩チームの陣容を覗いてみよう

兩軍の陣容を覗く

× ×

勝敗のキー・ポイント兩軍のピツチング・スタツフは如何？臺北の渡邊、岡田、木村、山田、黑田、石川に對して、高雄は村上、藤部、八田である、臺北軍の第一投手渡邊は最近いささかオーバー・ワーク氣味で肩をいためてゐるとか聞く、若しそれが事實で渡邊がマウンドに立ち得ないとなれば兩軍の勝算は大きに傾く、渡邊なきあと第一回戰を誰に頼るか？昨秋渡臺して以來未だ投げたと云ふ程投げてゐない岡田は投手としいコンデイシヨンにあり、[illegible]

× ×

黑田は内野を守るらしく山田もピツチングをやつてゐるが渡邊が石川は第二回戰の敗戰投手としては使へるだらう。之に渡邊が同日まで恢復するならば高雄軍に有利となるはずである

× ×

はるべき木村は過日の試合以來すつかり自信をつけ依然いい調子にあるらしいからよしんば高雄に猛打ありとしても、バツクの好守と相俟つて安心と出場をゆるさないだらう

× ×

臺北に渡邊なしと假定して兩軍投手陣の第一陣は五分五分と見るべきであらうか、第二陣の木村、石川に對して八田、村上は勝分があると思はれる、藤部若し先般來北の折に見せた好投を再びし、第一回戰を物にするとなれば、全臺北軍はストレート敗退の浮き目を見せぬとも限らない、兩軍投手陣の全力は六分と四分、いささか高雄に歩があるが、渡邊が當日までに全く肩が恢復して來るはずならばこの數字は逆に臺北軍に有利となつて來る

× ×

臺北軍は全くよく打つ、本多、田子、渡邊、田中の猛打陣を別にして、小島、中村、才木などの下位打者が近頃猛烈に當つてゐる、それに黑田、内山の好打を入れて編成されるべき臺北軍の打線は東京クラブに比してさへ何等の遜色を見ない。要するに臺北軍は高雄より打力に於て、投手力に於ても、臺北軍は高雄より優勢となるだらう。

× ×

一方高雄軍も、松島、三宅、堀みんないい打者をズラリと列べた臺北の投手陣を苦しめることが出來るか、コントロールに急所を衝くか等を以てしても、八田と共に第一陣を承るべく練習中である

品である、臺北の遊撃川島と共に、内野手中に異彩を放つものである。堀が遊撃に入り稻生を二壘にまはした高雄の内野守備に對して二壘、三壘に攻擊力を主眼として時に選手の交代を行ふであらう臺北軍は一歩をゆづらねばならないだらう、三宅、八文字、藤元、八田の外野は、本多、才木、田子、内山、吉留の臺北外野陣にはいささか遜色がある樣だ、時と場合に依つて吉留の足と守備、才木の打撃、田子の打撃を使ひ分ける丈在と相俟つて高雄にすぐれてゐる、總體に見て臺北はぶ强よりも一段の强味を持つてゐる、しかし高雄が若し何點とぶりで雙方の攻守のバランスをもつて臺北の缺陷、缺、弱點あたりの穴にうまくつけ入る事が出來るなら、投手陣不調のない限り全く接戰のゆるされない試合となるだらう、いよいよ蓋を開けて見なければわからないのがベースボールだ、臺北に六分の强味ありと豫示して、[illegible]

天氣概況（廿四日）

本島は臺東が淡霧の他は快晴の好天氣であります

▲天氣豫報（廿五日）

一區（北部）二區（東部）三區（西部）四區（南部） 南西の和風程度淡霧り但し驟雨

臺北地方 西寄の和風淡霧り但し驟雨

（廿五日）	最高	最低
基隆	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]

早大柔道選手 夜行で歸北

【高雄電話】早大柔道部一行は二十二日高雄着、同夜は高友會の歡迎會に臨み二十三日は午前十時より振武館にて警官と練習試合を行ひかくて同夜夜行で歸北の途についた

ウヱルカム

▲能山よ良く睨つてくれた有難う（臺北生代表）▲未成少年に一言寂しかり（山の敎師）▲二十六日下部新聞記者の澄江さんに感謝します（下宿生）▲蒸成町市澤町は選ばれたい（文化村）▲乙守女史の自殺と女子の教育はよかつた（藝人代表）▲新成町の蜂窩工場の合作の行動にはインチキが出入りする（通行人）▲蘇澳消防詰所へ不良少年の出入は固く禁止されたい（派遣生）▲大日本全國記載り下さる方は（下宿府町三ノ五伊地知正平）▲七歲の女兒の頭にする（民生）▲毛髮がわきました藥局法お敎へを（母）▲富大築一七〇八の犬富方へ來てるます（電話三六七番）

煙突の飛火から
七棟を燒く
基隆郡萬里庄の火事

【基隆電話】二十三日午前十時半基隆郡萬里庄中萬里加投内五百十力鄭呉萬生方風呂場の煙突の飛火が屋根に燃え移り折柄の强風に煽られ能丁壯團保甲民等多數出動消火に努めたが遂に七棟十五戶を全燒、同十一時十分鎭火した損害約一萬圓

各地氣溫（廿三日）

	最高	最低
臺北	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]
宜蘭	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]
恆春	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]

商況（廿四日）

米況

正米市況（前場） ▲一期蓬萊米 [illegible]

正米市場 [illegible]

大阪期米 ▲前場 [illegible]

株式

東京期米 ▲前場 [illegible]

神戸期米 ▲前場 [illegible]

大阪長期 ▲前場 [illegible]

國產毛髮液ペトロールバン

女給人氣投票 開店記念として六月二十一日より向五十日間御來店の何客様に投票券進呈致します 一等金側時計 二等銀時計 三等 懸賞 特別 付 但し投票券は一圓毎に一枚進呈致します 定食 [illegible] ランチ五拾錢 何卒女給サービス滿點のカフエーへお遊び下さい カフエー銀水

淋病に惱む人々へ！ 三尺やく 下

エンゼル （名）ヒカル商會

新台灣歌謠（大懸賞）附 六月十五日發賣 新民謠 台北小唄 淡谷のり子 基隆セレナーデ 中野忠晴 同 慕はしや南の國 無邪氣な昔もあつたのよ 丸山和歌子 同 安平エレジー 高雄シヤンソン 淡谷のり子 同 大稻埕小夜曲 五更鼓 關種子 天野喜久代 同 阿里山小唄 番山小唄 中野忠晴 矢野秋雄 童謠 パパヤの子供 まい子のペタ子 大川澄子 發賣コロムビア販賣商會 コロムビアレコード

殘月譜 (212)

志乃田進司作
清水三重三畫

人事錯綜 (七)

女は、ぐん〳〵先きへ歩いて行くのだ。
吉次は、默つて、恐れじと從つて行く。
川端で、顏を覗き込んだ女か。
「おや?」
と云つたかと思ふと。
「こつちへおいで――」
と云つたのである。
そして、すた〳〵と歩き出したのだ。
吉次は、とにかく、此の女に從つてゆかなければならないやうな氣がした。いや、此の女から離れたら、忽ち
「死――」
それしか道がないやうに思はれた。
何の理由もなく、吉次には、ほつとした安心の氣が生じて來た。

と云つて、盃に酒を滿たしたきりだつた。
吉次は、それを眺めて居るのみだつた。
二人とも、ちつとも話が進まなかつた。
と、突然。
「死なう、と思つたの?」
女の人は聲しくたづねた。
「いいえ」
俯向いて吉次は答へた。
「怪しい方だね!」
女は、感心したやうに、盃を啣めて。
「あなたは、酒井さまのお邸を尋ね廻つて居たやうですね、誰を訊ねて?」
吉次は吃驚して顏をあげた。
「そ、それをどうして?」
「ほほ、見て居ましたのよ」
あでやかに笑つた女。
「先づ、名前を聞かせて頂きますか、あたし、てると申します」
「はい」
「仔細あつて酒井さまのことは、よく知つて居るのですけど、何か困つてゐることを打ち明けてみません?」
てるが、熱心に訊いた。
「は、はい、ありがたう存じます」
と云つて、吉次は。
「ち、父を尋ねて參りましたが、判りません」
と酒に眼をあてた。
「父?」
「はい、生みの父で御座います、私は、事情あつて、捨てられた子で御座います」

「何でもいい、此のなについていてさへ行けば――」
女は途中で何も話らない。吉次け、默々として、たうとう料理屋の、のれんをくぐつてしまつた。
「あなた、お酒を飲みます?」
「いいえ」
吉次は、慌てて否定した。
「さう、ぢや」
と、女は、女中に何か一品二品云ひつけたやうであつた。
「此の方は召し上らぬやうだけれど、私しいからね、一本だけお銚子をね」
吉次は、その女の言葉遣ひが、すつかり改まつてしまつたのを妙に思つた、お前さん、それからあなたに――
「宜ろいでね、遠慮はいりませんよ」
さう云つてくれる女の人の氣品の高いのに吉次は先づ驚いた。その次には、もはや相當な年輩であると思はれる此の女人の、素晴らしい容色である。
吉次は、何かしら面映ゆくつて正面に見られなかつた。
盃が來ると、此の女人は不思議に盃を取つて飲み始めた。
「あなたの前へも、一寸、お酌へだけ」

想ひ出づるまま 銀幕に踊る人々 (完)

……臺灣プロをめぐりて……
――會田じへい――

何しろ私の役廻りは歩がありませんよ、損な立場ですね、線の下の力持ちですから、引立たせ役で私の方は一向引立たないのですから
てヤキメラマンの池田氏がいふ
「酒は涙か溜息か心の憂さの捨てどころ」
エラソ・ルーヂエ・バンドのダンスレコードが鳴ると彼池田氏タマラナク寂しくなるやうだ
「酒は涙か溜息か」之は私の家庭悲劇の殿堂になつた唄です

彼氏耳に栓をする
(御々毒ふ分れと彼氏云つてるですが彼氏駄狀の彼女らしいです)
阪神國道にキング・ダンスホールを經營してる、で彼氏大阪の家を畳んでホールの近くに移轉しやうとしたのだが彼氏のママさん反對しちまつたから彼氏憤慨した、それで家庭悲劇が勃發したのだがそのとき「酒は涙か」が鳴つてたといふわけだ、彼氏祝クンからとつちめられた
彼氏の辯解
醉りお酒飲むと精密してあげるわよ
が「おのろけ」になつちやまふ
ダンスは經驗しちやるけないつていつたけど酒は飲んでいけないていいはなかつた

とね、六月は暑い、彼氏の人生へのスタートは大朝にゐたといふから新聞屋の飯も食つたわけだ、マキノ、新田、下加茂、東活、新興と動いてる彼氏案外温和しい酒は強い彼氏です、ラグビーの選手君とウヰスキー二本胃袋へ流し込んだデス、何しろ寫眞には胃散がないだらうつてんで大田胃散を百日分トランクに詰め込んで來た御土です、池田クンが
池田サン胃散頂戴
て云つても彼氏胃散の壜を抱いて
これは私の命から二番目のものだ
といふわけで離さなかつた僕一掛つべきものは」何とかてことを切實に感ぜせしめられたデス、臺灣に映畫プロダクションの一つ位あつていいと思ふ、新鮮には二つあ
るとのことだ、スタヂオを設けて本格的なものが生れるとすれば
仲々生優しい
資本では駄目だ、其處に悩みがある、更にあれ「無から有へ」の無コースを突破して「生れ出づる惱み」を脊負つて立つてる安藤君も苦勞の多いことだ、殺人「哭」を先づ完成して貰ひたい萬難を排して……どうせやりかけたことだ素晴らしいものを作つて貰(勿論之は

北滿チチハルより
――郷軍主催滿蒙視察團に加はりて――
――赤い夕日の大滿洲、各地戰跡を弔ふ――
林治人

◇前略出發前は紙上何かと御高配に預かり有難く御禮申上候、團體を以て委員參加者總木中佐以下十七名、一同無事奉天に於ける全期大會を終了致し候、大會に於ける狀況に就ては既に御承知の事と存じ候へ共、內地朝鮮各地より集まれる代表一千五百名は、三百萬會員を代表して
臺灣文化の
無理な註文かも知れないが」と思ふ「哭」の監督は新興プロを通じてやるやうになつてゐるとのことだ、第二回作品として「臺灣行進曲」を撮りたいといつてゐた、
和次さんが悩殺して
上からもまた貴重な臺灣映畫界のためにも未だ將來に屬すべき事を開拓して貰ひたいと思ふ、前途は資金だ、而後如何なるコースを辿つて行くかは知らないが仲々難かしいことに相違ない、と共に臺灣映畫界プロ而後の成否如何は臺灣の映畫方面に於ける開拓如何を示す一つのバロメーターとなるわけだ、新里山の實ゆよ彼と彼女らなども心から迎へてやつて呉れ!(寫眞は向つて左から池田技師、秋田仲一、會田記者、瓜ハルミ、椎村博、金永記者)

俗謠の流行と軍歌禮讃
帝大醫專昭 白坂生

◇作曲成り公開された臺灣軍歌は、官僚と還はず案外に、民衆的な歌はれ易いリズムであつた

◇國民の間に廣く歌はれるのは、殊に近頃の民衆化、殊に軍隊教育の現はれの一つである、然るに

公開欄
本欄は讀者の自由な意見の發表機關である▲原稿は十五字六十行以內▲匿名にても差支ないが住所氏名は別に記入の事▲採否は係に一任のこと

◇作曲成り公開された臺灣軍歌は、官僚と還はず案外に、民衆的な歌はれ易いリズムであつた
◇當局者の意圖も全く其處に、一〇〇％であらう

臺日謠壇
△雲ははれまさんか今宵で二日小雨 [illegible]
△淋しい悲しいのも五月雨の頃に逢へば嬉しう晴れる雨
△淋しい二人が啼の杯を酌いて花咲く頃みる
△山の窓る夜は心も濡れるぬれて偲まし五月闇
◎嬉るか晴らぬか [illegible]
◇照神もだい〳〵山青れ [illegible]

◇臺灣二派よりなる演藝をなすところあり、既に會員は、二派に分れ全滿各地を巡覽中に候
◇赤い夕陽の大滿洲、各地新戰場にそそり立つ忠靈塔下に跪づきては遠く遼遠先人の遺勳を偲び、各地の野に勇猛滿蒙寺院を顧へあるを目撃しては、近く今般する此の新戰場を思ひ、今に昔に、將來に、躍進たる滿蒙の天地こそ、吾等臺灣
◇旅程は更に奉天出發、長春のハルビンを經て、新京を經て
◇大正十年頃よりも、滿洲の東支鐵道は破壞との事にて通く四平街を迂回して昨日チチハルに入りて候
◇ハルビンチチハル間の東支鐵道は破壞との事にて遠く四平街を迂回して昨日チチハルに入りて候
◇長春にては御承知の新國家外交總長謝介石氏が突然出現の故を以て破壞を完し候、同志一行は熱心に歓迎を受け大いに愉快致し候、食後「行天下之大道」「武昌仁」などの揮毫も頂戴致し候
◇一行がハルビン入り[illegible]
◇リツトン卿一行出發の翌々日、奉天駅前廣場に於て…
◇本年中には…

臺日聯珠
十五夜
(參考の問題)
▲(二五)より [illegible]
吳鳳
▲(二)より [illegible]
北臺北
▲(二九)より [illegible]
△以上三題にて前期分を終りました
△期日は島內七月二十日島外同二十五日到着限り
△優秀者全部に賞品
△発表は紙上

少女洋裝の常識
◇教育の上からは何といつても和裝は洋裝には打勝てません殊に發育の盛な少女時代には、洋裝が推奨されるのは當然のことと申さねばなりません。
◇しかし洋裝はしたいがあんまり奇抜なことはしたくないから、といふ少女方もまだ〳〵可なりあるやうです、そんな方に少女倶樂部七月號の「少女洋裝讀本」はまことに天來の福音です。

新刊紹介
▲キング(七月號)講談社…
▲である(七月號)開放經濟、彼女の選んだ道、日本トーキー研究…

名家敗退將棋 (六十)
(山北氏一回勝二人目)
先番 △六段 山北孫三郎
▲四段 鈴木禎一

(圖は四六銀迄の局面)

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂				金	角	桂	香	一
	飛					玉			二
			歩		歩	銀	歩		三
				金		步		步	四
					步				五
	步	步	步	步	銀	步	步		六
步		銀			金		玉		七
						飛			八
		桂			角	金	桂	香	九

持駒 山北氏 歩
持駒 鈴木氏 歩歩歩

▲六三金△七五歩▲二二玉△七六銀▲六二歩△八五歩▲八八歩△七七桂▲六九步成△二六角▲九二飛△三五歩▲同歩△同銀
▲鈴木四段曰く 六三金は三五步と攻められても北金の形が崩つて居れば大きい役にはならぬ何時でも九七香成の先があるが三筋に歩があつては危險である
▲山北六段曰く 七五步は三五步同步同銀三四步同銀同飛三三步三八飛と引くと一三角と出られ銀に飛持つてゐられるので面白くない七銀の働きを狙つた
▲鈴木四段曰く 六八步は同角なれば八八步の攻めがあるし前の飛角それが痛くなりませう
▲山北六段曰く 八五步は [illegible]
▲鈴木四段曰く [illegible]

臺日案內

書籍
醫院 藤井齒科醫院
寫眞
樂生堂小林分院
內地土產 田中サンゴ店
下宿屋 太陽館
藥種商 ヒラノ午前一時迄
治療所 出養生
雜件 メガネ專門は和田
麻雀 拾圓 文藝堂
ヒコーキ材料
迴轉塵芥箱
玄米精乳と牛乳
張清式冷藏庫
質屋 南門質舖
冷西瓜
メガネ
新發見(頭痛ぬり薬)
頭痛にパラチウム
臺北市街圖 發行所臺灣日日新報社

ツバメ石鹼
ツバメ石鹼で出された時さ中々話せると思つたよ!
正價 一個十錢

廿圓位の資本で!! 粉末石鹼製法 新職業
中野 理學士指導 中央化學工業研究所

廣告は宣傳の近道なり

肌膚の美は
女性美の最高段階
感觸の樂器です
それでこそ
ヘチマコロンと
ヘチマクリームと

素肌の美を增す
ヘチマコロン
ヘチマクリーム
日ヤケ止めに
荒れ止めに
洗顏後に
湯上りに
お化粧下に
お髭剃あとに

ヘチマコロン 定價 徳用瓶 80錢 大瓶 50錢 中瓶 45錢 小瓶 30錢
ヘチマクリーム 定價 大瓶 75錢 中瓶 50錢 小瓶 30錢

本舗 東京 天野源七

新發賣
動脈硬化症の治療に「ピポアポ錠」
(說明書贈呈)
株式會社鳥居商店

アラ、マアと
驚くよりも
ひたすら呆れる
その效果
蚊取り線香、折れずカビず
日數にシミず、煙にムセず
キキメ火持の一番よい
安住蚊煙香
日、英、米 專賣特許 カトール
臺巻二晩晝夜安住
紙巻除虫菊
本舗 安住大藥房 大阪 日本

漢文臺灣日日新報

欲糾合多衆不急樹幟 人數若足乃組俱樂部

新黨議員 安達派謂二十名已諒解 民政黨樂觀謂十名內外

二十四日東京電。安達謙藏氏爲中心之新黨運動。二十三日因山道襄一。古屋慶隆。小池仁郎三氏正式離黨。已登本舞臺。其對於是。民政黨幹部。各銳意懷柔鎮撫之。結局脫黨者得以十名內外息事。而在安達氏。則謂任幹部如何懷柔。以上三氏之外。左記二十名。大體已諒解。若得選舉區諒解。將斷行離黨。有所期待云。

伊豆富人。深水淸。福田虎龜。鷲澤與四二。佐藤啓。佐藤理吉。中村繼男。加藤鯛一。小山谷藏。諸留三郎。伊禮肇。森峰一。野中徹也。豊川豐吉。後藤亮一。高橋壽太郎。松田正一。井上剛一。中田正輔。中川親秀。就內伊豆。深水。福田。鷲澤。佐藤(啓)。佐藤(理)伊禮。加藤。森。野中。後藤。高橋。中田。中川十四名。既經內定。其他諸氏。因欲得選舉區之諒解。意欲分作第一團第二團而實行之。第一團約十名內外。外此富山義務。戶川山英。坂東幸太郎。清寬。武富濟。谷原公。村上紀四郎。岡田諸氏。依選舉區及四圍情勢如何。有參加可能性。殊如栃木縣高田耘平。岡田喜久治。栗原彥三郎三氏。皆欲出同一行動。目下正求選舉區諒解。俟同志達相當數字時。務選組織俱樂部。進行新黨準備。一切內面的準備若成。將樹新黨旗幟。安達氏爲糾合多數有力同志。故取效果的方法。不汲々於樹幟也云。

農村商工業者救濟 將及於植民地

二十三日東京電。農村並中小商工業者救濟所關五省次官會議。今從決運用簡易保險積立金。且其救濟範圍。及於植民地。爲此遞信拓務兩次官亦參加。作七省次官會議。二十三日午後二時。開會議於首相官邸。

學良將任其弟學銘 爲綏遠省政府首席

二十三日天津電。張學良。罷免綏遠省政府首席劉翼飛。其弟張學銘將爲後任。已得汪兆銘諒解。近將發令。右乃欲壓制小西派。同時牽制熱河湯玉麟。

少數兵力馳驅四方 調查團稱日軍勇敢

二十三日北平電。聯盟調查團報告起草。亙軍事經濟各部門。頗稱進步。委員團具有最大關心。視察本論眼目。乃九月十八日事件勃發以來。至匪賊討伐現狀之我軍事行動經過報告。法國委員團老練將軍。美國委員馬可將軍。督勵專門家。作周密軍狀記述。兩將軍由軍事眼見之。日本軍以少數兵力。馳驅四方。昨舌稱讚其勇敢。學良軍之武力回收。絕對不可能之事。得受認識委員團者。皆因兩將軍之專門的意思也云。

脫黨派 共同聲明

二十三日東京電。二十三日。山道襄一。古屋慶隆。小池仁郎氏等。提出離黨屆於町田總務。後在政友會事務所發表共同聲明書如左。

聲明書

近時日本丁未曾有國難。故國新內外諸制。打開國民生活極度窮迫。一掃社會不安之危機。乃最大急務。殊如既成政黨之黨情。沈潛昏迷。弊資百出。已屆革命期。國家宗政。殊堪深憂。須將此等禍根。徹底的調查研究。確立對策。苟以國家社會爲念者。確信其雖一日亦不可忽諸。余等此際離脫黨籍。於自由地位。達觀轉換期之大勢動向。欲貢獻於局面打開。經川意準備。此狀態之許過。信爲必

民政黨員 去就大費躊躇

二十三日東京電。民政黨淸水留三郎氏。先歸選舉區。視選舉民之意思如何。乃決定新黨參加之非。小泉又次郎。武富濟。野田文一郎三氏。贊否態度尚保留。新黨參加問題。正考慮中。松田源治氏。決定不參加於新黨。

財政部長二次宣言 哀訴於列國

毀謗日本促英美干涉

二十三日北平電。滿洲國政府。斷行大連海關獨立。使南京政府。受致命的打擊。南京政府當局。狼狽至極。財政部長宋子文。二十二日又發表第二次宣言哀訴於列國如左。

因關稅收入强奪之損害。對於日本。有賠償要求之權利。日本須負條約破壞一切責任。夫滿洲國乃不過日本所謂指揮下所屬政治團體。日本承認賭諸者乃所以表示其間消息也。日俄戰直後。日本品之對滿輸入皆無稅。英美商品。受非常差別待遇。恐再踏此覆轍。毀謗日本。促英美干涉云。

孫科會見胡陳二氏 議反中央之事

二十三日上海電。孫科於二十二日。除乘外國汽船赴香港。將在香港。廣東。與胡漢民陳濟棠等會見。協議反中央運動之事也。

滙水暴落 二十七弗餘

二十四日紐育電。本日美日滙水。復一舉暴落一弗十二仙二分一。僅二十七弗七十五仙。

聯邦準備銀行 降利五厘

二十三日紐育電。紐育聯邦準備銀行。二十三日公定割引步合。復降五厘。改訂爲二分五厘。

總督公餘 休養草山

中川總督。去二十三日。巡視交通局。及專賣局事務。自午後二時十五分。往草山休養。二十四日午前八時歸邸。又暫時之間每日午後。往草山云。

調查團一行 廿八日發平北 直赴東京

二十三日北平電。聯盟調查團一行。決定二十八日

臺灣內臺人共婚法 待與總督接洽決定

退京前平塚長官談

二十三日東京支局特電。平塚長官決于二十四日出發歸任。二十三日。在督府出張所語左。

本話會臺灣關係頗平凡無可爲話柄者。關農村救濟問題。在內地似有何等施策。而各植民地亦有考究必要。以是前項拓務省磋商。而臺灣類有何等誤傳者。關此臺灣歷次以電報照問。元來臺灣與內地。事情有異。就該問題。在內地將以如何計畫。不過觀望其形勢。此等要予歸任後研究之也。又此磋商者。就滿洲產業關係。至有研究勿壓迫臺灣產業。而當面問題。而于臺灣有石炭問題。而砂糖亦有關係。故須慎重而行。至于人事問題目下尚無何等計及。他如關聯共婚問題。其引川戶籍法與否。非與總督慎重接洽後不能決。要之予歸任後。就各種問題。大爲奮鬥努力也。

滿洲少女使節入京 日滿少女交驩

二十四日東京電。少女使節滿洲民族代表雷靜淑。大和民族代表津川齊美子外四名。與石川女史同伴。携新國家迎信。欲送於我國少年女性。二十三日午後八時二十五分。抵東京驛。驛頭有東京市內小學女生徒代表五十餘名。各婦人團體關係者多數出迎。舉双手歡迎新興國朋友。高聲叙禮。日滿少女交驩。一行驅自動車。入帝國旅館。

中瀨知事 視農業傳習

中瀨臺北州知事。去二十三日午前十一時半起。由富田勸業課長。梶原技師前導。偕三上文書課長。觀察士林三角埔之州立農業傳習所。對傳習生。爲一番訓示云。

殖產局蔗苗 養成會議

殖產局。自二十五日三日間。招集大南。後里。東部之蔗苗養成所主任。開會議。初日在營林所會堂。自午前八時起開會。松岡特產課長吉良技師其他係員出席。就蔗苗養成所事業計畫其他種々磋商。至午後五時過散會。而翌日仍自午前八時起開會。

華南銀行放資 南洋各地千餘萬圓

華南銀行。帶開發南華南洋金融使命。總資金一千萬圓。分作二十萬株。每株拂入三分一。既三十七圓五十錢。拂入總額七百五十萬圓。然受大正九年來財界不況打擊。業況不振。大正十五年減資爲三百七十五萬圓。越昭和二年。復減少爲百七十五萬圓。目下株價一株拂納三十七圓五十錢者。時價只値六圓內外。殆初株主。三十株至今只存七株。備嘗減資。無配當。株價降減之苦。同行於南華南洋以外。本島內皆無支店。前記資金百七十五萬圓之外本支店預金五六百萬圓。且由臺灣銀行。融通五百萬圓之無利子資金。現在貸出南洋千餘萬圓。尚有避金百餘萬圓。而南洋各地預金既弊。放貸所要金利除臺銀之外。此行極低。商業手形二錢二厘。二錢四五厘。信用貸最高土地擔保二錢五厘。株券二錢八厘。視其他地方銀行猶廉。上記貸金只是一百七十五萬圓而已。而每期皆舉相當利益。欲配當非不能。如五分配當。每期四萬三千七百五十圓而已。然臺銀無配。故不配當云。

中央研究所 衛生部會 廿三日開於督府

中央研究所。去二十三日上午九時半。至十二時在總督府。開衛生部會。友部警務局長。森田衛生課長。下條。倉田兩督府技師。及研究所堀內部長。森下。富士。鈴木。丸山。杜聰明各技師等出席。發表既往調查研究之物。更就將來須調查研究者。一番討論。其大要爲瑪拉利亞撲新。臺灣毒蛇。免疫方法。及其學理。又應用。血液型。瓦斯之改良。熱帶衛生。水質其他數件云。

指南宮祭典

文山郡。木柵山指南宮孚佑帝君祭典。經去二十一日(舊十八日)午前十一時。嚴肅行三獻禮。滕川臺北州教育課長。吉田文山郡守。暨其他官紳信徒多數列席。祭畢飮福。參五百餘人。又是日參拜者。男女數千人。絡繹不絕云。

臺高山岳部 籌夏期登山 分爲七班

臺高山岳部。今回計畫夏季登山。業已決定分七班其登山如左。

第一班。登新高山。自七月八日發臺北。經嘉義。阿里山。至新高絕頂。下山經八通關。日月潭。同十五日抵臺北。指導者。理三甲。小倉宏三。

第二班。橫斷新高。自七月八日發臺北。經嘉義。阿里山。新高絕頂。八通關。卓馬斯辣。玉里。花蓮港。蘇澳。同十八日歸抵臺北。指導者。文二乙田尻四十一。

第三班。登次高山。自七月十日發臺北。經羅東。土場。斯基群。佛阿南。斯加野。佛斯丹。明治溫泉。豐原。同十八日歸抵臺北。指導者理三甲松原宏。

第四班。登南湖大山。七月十日發臺北。經羅東。斯基群。佛阿南。野營二夜。佛阿南。斯加野。佛斯丹。明治溫泉。東勢。豐原。同二十日歸臺北。指導者。理二甲。高橋博。

第五班。縱走大半次高。七月十五日發臺北。經新竹。竹東。井上溫泉。檜山。井澤山下路營。野營。稍露營。斯敏寶露營。次高絕頂。宿九合目小屋。佛斯丹。明治溫泉。豐原二十四日歸北。指導者河南教授。

第六班。太魯閣探勝。七月九日發臺北。經蘇澳。花蓮港。達基里橋。巴卑加。卓佛到。深水溫泉。卓佛到。達基里。蘇澳十四日歸臺北。

第七班。突破九州諸峰。期日未定。按赴九州。經雲仙岳。阿蘇山。霧島連峰。櫻島。久住岳。由布岳。祖母山。引率者。理二乙。高橋博。

新高各駐在所 忙修登山道

新入登山期。阿里山登山路線。由各駐在所員忙于修繕中。又營林所之事業區域之登山路線中。運材軌道。已敷設沼之平。東山間。清楚。本年末。按開通至兒玉山。第一分水嶺。更欲許登山者使乘。然營林所。爲警手事業關係。念爲促進工事。一面眠月方面之柚其他。按移新事業地。現急進備著手。又昭和八年度。按延長軌道至第二分水嶺。今後之登新高山者。得便于觀察伐木事業狀態云。

左營運轉手轢倒少年 中途死警署究辨

高雄州岡山郡左營庄左營九百五十六番地。黃城自動車商會運轉手施天來。年二十四。去二十二日午後四時半頃。於高雄市內惟北端之縱貫道路上。轢倒左營庄右沖三百三十八番地。陳登長男陳福財年十二。右後頭部。及他數處。打撲重傷。即將被害者載入市內慈惠醫院請師治療。竟於中途死亡。其原因。福財在分所駐車車後。欲往高雄。福財大車。過牛車之際。福財在自動點。急避右側。終被左車輪轢倒。喪其生命。當局一接急報。即赴當場檢證。遂擒施天來到署。究其業務上過失致死之罪云。

瀛社例會 廿六日三仙樓

本期瀛社例會。値東爲魏潤菴。林石崖。黃石衡。賴鶴洲四氏。訂來二十六日午後二時。在萬華三仙樓開催。希社員多數涖會。

澎湖東石 海路連絡 本間廳長視察

本間澎湖廳長。去二十三日午前五時半。自北到高雄。訪問廣谷市尹。及道山著長。後與市尹。同乘自動車赴東石郡下。視察東石與澎湖連絡港塗狀況。意在計畫澎湖海產。由東石港上陸。移入嘉義販賣。而嘉義土產。亦由該港移出澎湖。於是能得彼此通商之便。地方發展大可期待云。

東石海中兒女四人拾牡蠣 竹筏傾覆溺死一人

東石郡東石庄頂東石二五六番地吳氏女。年十一。與同作兒童四名。去二十日午後四時。距離東石約十五町之海中。拾牡蠣及蛤貝。歸途乘竹筏。因操縱不熟。未之潮退流急。竹筏被激顚覆。他二名。均得無恙。獨女任。竟不見形影。遂爲溺死。東石警官聞報。多遣職員。立招壯丁。前往搜尋。至夜更深。尙未發見。翌日始發見其屍漂在同所附近之浮嶼。乃由吉川巡查部長。與鄰公醫檢視後。交付遺族。俾之埋葬云。

三峽茶品評 舉褒賞式

海山郡下惟一產茶地三峽庄。第一回製茶大品評會。經州郡技手審查結果。二十四日午前十時。在公會堂。開褒獎授與式。後將其入賞茶。即賣於商人計百餘點云。

淺田未亡人 投水殉夫 遺子女四人

東石郡朴子街朴子三三二番地淺田熊三郎。年四十三。自前渡臺。寓北港街朴子人。均呼之爲北港。後轉居朴子市場賣藥。不知其姓氏。由是賣藥獲利起家。擁資數萬圓。素慳吝。爲人所鄙。不意去二十日。忽染惡疾。入嘉義醫院治療。藥石無效。其妻靜江。年三十二。其夫死時。適生女孩。床三日不能治喪。悲號欲絕。竟于去二十三日午前九時頃服毒自殺。正苦悶之間。急投入屋後水堀中溺死。發見之時。當局急請松浦公醫施救。不能回生。子女四人。財產數萬。爲之婉惜云。

內地豚移入 州議對策

臺北州勸業課畜產係長。去二十三日正午。開磋商會。以係長武上技師爲中心。答因本年上半期。由九州移入內豚五千頭。在九州地方價格。百斤九圓五十錢。而移入本島。尙有二三圓利益。爲是臺北州下產豚。要課低下生產費也。

崁子腳卜者命案 爲差鸞導金二十錢憤忿 推落斷崖再用大石擊斃

既報南投郡名間庄崁子腳距同地派出所十餘間處。高八十餘尺斷崖下。發見有彰化郡芬園庄人。卜者李牛屎。年三十一。墜落慘死。當局接報。急赴檢證。似有被殺嫌疑。即刑事等搜索犯人。遂拘被疑者。北斗郡二林庄竹圍子人林添壽。年二十九。究之。一々自白。謂言殺死卜。自知不是。希速處我死刑。又據聞殺害原因。以家極貧。每日窮于糊口。去五月二十一日。過李于途中。問李何往。李答欲經崁子腳方面赴名間庄。我亦欲往之。李約四十錢。託其嚮導。途至崁子腳斷崖處。林逸請求李云今日收入。僅四十錢。請減半。林不允。遂相口角。一時憤忿。推之落斷崖下。乃落下後。猶復呼母呼妻。聲張不已。因用大石。擊其頭部胸部斃命而去。是晚宿于南水斗寮。後潛歸二林私宅。隱于屋後蔗園云。

週刊紙創刊號 六月杪發行

往日認可之週刊臺灣經濟タイムス。豫定六月杪發行創刊號。內容網羅本島商工產業。金融。及一般社會各方面。同社在市內東門町一六二番地。局本社經濟部記者石川由平氏所經營。而前臺灣南瀛新報黃竹堂氏。亦轉入該社在本島人間活動云。

名間水寮底 軌道撤廢 庄民反對

竹山郡竹山庄社寮字水底寮。至南投郡名間之輕鐵線路。因屬昭和製糖竹山工場所有。不圖于數月前自發的向郡當局。提出撤廢手續。庄民聞知恐慌。遂起反對。[illegible]舉代表。歷訪庄役場及當局。陳情數次。因非圖其大。即該軌道。若果撤去。一般貨物運搬上。非經由社寮庄民。將來出入。及遠隔之竹南州林內庄不可。其爲打擊。況所欲撤廢者。爲竹山郡咽喉交通機關。念爲實阻止擬撤去。求郡當局。頗爲當局考究善後策。斯時朝倉郡守。約爲盡力周旋。旣誌前報。然嗣後未見動靜。庄民連署。提出陳情書。于關係當局。阻止撤廢。現極力嘆願。一般庄民。大注目其成行。擬以種種手段對付。輿論沸騰。異常憤慨云。

後龍造橋兩庄 牛疫注射日程

竹南郡下後龍造橋兩庄。現值牛疫炭疽病。發生猖獗。有漸趨流行傾向。因恐傳染及於他庄。若畜爲期徹底的防遏。在兩庄下各處。分派獸醫所員。實施牛疫豫防注射。日程如左。二十三日後龍庄苦苓腳。及土大山腳。二十四日同庄下大山腳。併後龍港。二十八日頂新港。併頂埔。二十九日造橋庄淡文湖。及潭內三十日同庄十班坑。二十六日同庄公司寮。併烏眉。頭湖。二十七日崎頂。併溝尾。二十五日同庄後龍底。併牛欄湖。併造橋兩處。

島巡整理銃身 彈丸躍出重傷

竹南郡後龍分室巡查徐福來氏。去十九日上午十時。整理銃器中。失慎由銃口。飛出一發彈丸。致左股下腿部。負傷頗重。于人事不省。

補助漁船新設 無電受信器

高雄州。昭和七年度。對於新設置無電受信器之漁船。將補助其設備費三分之一以內之水產獎勵金。若希望者要提出願書。向郡役及市役所申請之也。

卜者乘人不幸 乘間恐嚇詐金

新竹郡舊港庄十塊寮字蟹子埔人鄭某。年四十二。以賣卜爲業。去十六日午後。行至舊港庄大眉八四番地楊厝家。知楊家自本年舊三月以降。家族三名相繼死亡。即告以是壯犯白虎煞。但本年六月以降。恐男子二名之生命亦難保。須從早祈禱。逕被其所愚信以爲眞。遂托大頭爲祈禱逐煞。被騙取祈禱料八圓。然後在道前。燒金獻紙。擺設顯示作法。事爲該管轄巡查察知。將大頭拘去。二十二日以詐欺罪送入檢察局候訊云。

失職內地人 奪貴金屬 被害者踵出

臺北市太平町五丁目天心堂金銀細工店。距今約十日前。忽有一內地人客來入店中。托言欲購金手指三箇(價格五十圓)。瞞然逃去。更於距今三日前。再以同樣手段。向市內建成町三丁目大成堂金銀細工店。騙取金製鎖鍊(價格百圓)逃去。關此二件事件發生。北署刑事係。由淸水警部指揮之下。各刑事。在市內密行中。迨下十一日午前四時。在新町貸席處。遂見一人。不但不支遊興費。且奪取的貴金屬類數點。係官搜查結果。查明此偷竊熊本縣人。爲一失職者。於數月前來臺。名日岡部友義。年二十六。去二十二日。徘徊市中。爲北署刑事。發見拘去。

小生自昨年來。患神經症。服漢西藥無效。敢求高明指示(一投書者)。皆貿然莊某警官。須慎勿細民。勿過於執法也。(大局論者)港子喫酸。本年逾過料。超價加倍。際此景氣不況。物價下落。非禁刊乎(眼鏡不堪)。思聞某故家子。數年前。家道零落。妻強吾家。亦無如之何。生男除長子而外皆賣出。得金沽酒肉醉飽。其妾念余額母淚。孤泣淚數行下也。(聞者傷之)文山郡下。某島人教員。去六月一日晚間。致頗受於某青女團員。此種行爲。安能爲人師範。幸彼女頗自重。不至於顏陋也。(促反省)

使酒者鑑 扯人鬚拘十天

臺南市新町[illegible]年三十。去二十一日。晚。與友人十數名。在市內某族亭。飮酒間。乃與某君[illegible]。至新町娼寮二登自動車。[illegible]。扯下一把。察乃以被扯下之鬚爲據。向臺南署。提出暴行傷害告訴。由高井司法主任訊問。知朱爲醉。然因被酒。乃從輕。罰拘十天。以儆其後。

前科犯徘徊中 擒究治罪

嘉義[illegible]中如發覺。兩刑事。去二十二日。於市內南門町官舍竊行中。拘一舉動不審之怪漢查問。該漢臺南市入船町二丁目五七現住所不定前科一犯陳瑰晉。年二十三。自白本年一月起。于茲假稱爲木匠修理。於臺南嘉義兩市內官舍方面徘徊。若人不在。乘機入室竊取現金或金屬類。臺南市內。被害者二十三處。八百餘圓而嘉義市內四處。百餘圓目下取究餘罪云。

少年爲盜 拘入臺南署

臺南市西市場內森小間物賣店。自去三月以來。互五次被盜。臺南署千野。吳刑事。夙搜查犯人。迨去二十二夜逮捕。此偷爲該市西門町一丁目五十二番地林乞食。年十四。自白互五次。由大井潛入。盜去金品約四十圓。

天一坊 送檢察局 橫濱裁判所亦囑託執行

假冒學博士。或自稱公爵之昭知天一坊別名相川太郎。因不支宿泊料。被南署取調一箭。已送木堀。乃被於二十四日。送入臺北檢察局。又橫濱地方裁判所。囑託執行懲役一年二箇月。詐取金三百圓之判云。

合資公司 請閱帳簿見拒

澎湖人陳士。與該地人士情航海術。設船既久。造一七十五馬力之發動機船榮華丸。往來於馬公臺南間。以載貨客。初時成績頗佳。得利亦多。然陳因船須親自操之航行。陸上生意。不能兼顧。雖與諸幹部共組設一榮華公司。經營悉委諸使人。詎意邇來更屢報虧損。陳欲請閱出入賬項。恒被拒絕。近聞該公司主事某。與西嶼某公司約。欲將該船估價付諸拍賣。陳心甚不甘。乃於去廿二日。託楊林師閱賬簿。迫令淸算。如出紛糾不清。則欲提出訴訟云。

臺中

米穀評議

臺中州米穀商同業組合。去二十二日。開第三十回評議員會協議事項。一、將來米穀米檢查之件。甲移出米運送保險。否決。乙右保險不加之時。決定他之方針。可決仍前一任協會二、麻袋運輸方法。及代金支拂猶豫取扱之件。決定照舊現金取引而散。出席者十八云

製氷議事

前報臺中々央製氷會社株主中有不滿郭專務之行爲。列舉其不法四項。求各株主蓋印。將要求開臨時總會。然雖曾與郭[illegible]務。正副[illegible]。所有株券。千五百餘株。[illegible]與[illegible]及外數名。[illegible]既占有多大株數。[illegible]合之事。[illegible]。去二十三日。開重役會議。會社[illegible]臨時總會。以改選社長。[illegible]諸未云。

需要頗多

[illegible]中[illegible]開始電話架設。特別取扱一開。[illegible]設者。達八十五名[illegible]額數。超過十幾。[illegible]

開星之夕

第三回天體觀測。星之夕。去二十三日。午後七時半起。開於臺中紀念館屋上。[illegible]

嘉義

募集登山

嘉義郡教育會。募集會員二十五名。預定自七月十四日。登新高山。[illegible]直至多々科。宿之。十五日。抵新高山下一泊。十六日登主山絕頂。夜宿阿里山。十六日下山。

署長巡視

嘉義署[illegible]及道山保氏。近[illegible]內各派出所各檢查。二十三日西門町。元町兩所。二十四日南門町。東門町二所。二十五日北門町。玉川町兩所。二十七日北社尾。山子頂兩所云。

黃皮自縊

嘉義郡大林庄北勢人。現住同庄[illegible]黃皮。年二十七。去二十二日午後十一時頃。於室內懸梁自縊。被家人發見。報該管地派出所。該所巡查立至現場檢視。其死因不明。目下調查中云。

會事

▲彰化第二勸業組合女子會。講習會。定來二十六日。午前八時。在公學校內。開總會。歡迎又見冊[illegible]參觀。

▲郡下新港信用組合。訂二十六日午前九時。開役員會。附議事項。一、七年度下半期借用額決定。一、貸付金及貯金利率。一、滯納金整理。一、新加入者審議及介紹者報酬。一、電話架設加入。一、職員外給等各件云。

人事

▲三峽公學校訓導[illegible]氏夫人[illegible]葬式去二十二日上午八時。在公會堂舉行。會葬者無慮五百餘名。

▲板橋街[illegible]深氏[illegible]日前病歿。享壽八十有八。去二十二日。在自宅舉行葬式。會葬者數百名。有盛。自金山至者。

▲板橋街江子翠[illegible]人。日前逝世。享壽八十三。現尚待卜牛眠。

漢文臺日案內

醫院 眼科 內科 小兒科 [illegible]醫院

雜件

戶籍上改名手續專門 [illegible]

臺灣日日新報

各家庭の必需品　衛生みがき粉
御手を荒さぬ
イキシクレンザー

洋食器具、ガラス類、金物、湯殿、家具其他一切の御手入に無くてならぬみがき粉です
發賣元　東京　岡崎商店
代理店　藤田商店

健康之光
七月號

延年益壽と房中術

◇新婚夫婦の心得べき性的衛生
◇處女より新妻への驚異的な性的變化
◇性的衰弱者の新婚に入る心得
◇早漏陰萎の根治と新婚
◇新婦操縱術◇新夫操縱術
◇年若き姑と新婚夫婦は如何に眺めるか
◇食慾不振の手當と療法
◇夏の食傷と素人自宅手當
◇胃酸過多症の手當法
◇胃腸の病氣とその手當
◇胃腸病に特効ある溫泉
◇胃アトニー胃下垂の療法
◇胃擴張の手當と療法
◇胃腸病の自宅で出來るお灸の据え方
◇肺結核患者の轉地療法
◇肋膜炎の手當と療法
◇こんな體質の人が肺結核にかゝり易い
◇働きながら治す結核療法
◇呼吸器患者の一般養生法
◇私はかくして色白となつた

難病全治體驗

肥る療法

定價卅五錢　健康之光社

日本盛
理想的の酒！
高級酒
二リットル詰　金四圓
一リットル詰　金二圓二十錢
西宮酒造株式會社

ベビーゴルフ用品
家庭向のスポーツとしてベビーゴルフは漸く擡頭して來ました

臺日運動用品部

32F9
中元には
キッコーマン醬油

伊豆椿チック
百パーセントインテリの美髪料

新シボレーの乘心地を保證するフリー・ホヰーリング裝置
タクシーには是非シボレーを！

シボレー特約販賣店
柴田自動車商會
臺北市表町一丁目

日本ゼネラル・モータース株式會社
タクシーには是非このマークのある車を
CHEVROLET

製
寫眞
印
畫
新
青
感光紙

廿圓位の資本で!! 粉末石鹸製造
新職業
中野理學士指導
中央化學工業研究所

日本で一番よい坊やのお乳ー
森永ミルク

產前產後にどりこの

サユリ
コウモトニック
三共の新養毛料
拔毛　フケ止　若禿
春のフケ・痒み止め
入澤達吉先生
岡田和一郎先生
笹川正男先生
中川清先生

夏の夕のツバメ石鹸！
ツバメ石鹸
正價一個十錢

金言マッチ
仁丹がたゞか
マッチがたゞか
仁丹二錢分を添へて……二錢

●齒痛に頭痛はガオガンで直る●

タバコのみの
齒磨スモカ
女のタバコに物言ひ付けても
スモカを用ゆ！で物言ひ取り消し

定價　十五錢
發賣　壽屋

トテモヨクキク
菊牡丹かとり線香

495

コリを和らげ痛みを除く効果確實
妙布
渡邊輝綱

お肌の美を養ふ
カテイフード
男性によし
女性によし
カテイフードの數滴をつけた心地の爽かさ
馥郁とした芳香と活き活きとした肌の美は近代人の誇りです

25セン
40セン

近海郵船
大阪商船
恩給
桃園街役場
行旅病死亡人公告
物品購買公告
總督官房會計課

為替對策を講ぜよ
放任は對外的に頗る不利益

一

この數日來為替相場は三十弗の大關門を割つて二十九弗といふ有史以來の暴落を示し、更に將來は行先き二十五弗說から二十三弗說さへありと云はれ、二十三日の正貨米日レートは輸出ビルの出廻り皆無に因て加へて輸入取組の殺到となり、ついに二十八弗四分の三といよいよ在來の安値を現出しノミナルながらこの所以を聽き何時、何處で止まるか判らぬといふのが市場人の觀測であるが、これは單に輸出入の為替に影響するところの問題だけに、一層注目さるべき事態だと思ふ。

二

右暴落の原因として國內的には保險需要の增加、目先的な投機、圓の信用低下、財界の不安定、政府の通貨膨脹政策等その他貿易の出超期待外れ等によるが故、國外的には一昨アメリカが金流出止まる輸入の取極め急ぎと、國外的に其他貿易の出超期待外れ等によるが故、國外的には一昨アメリカが金流出止まる時は輸入の取極め急ぎとなり、英の為替安定策となり、英米の狀勢がしつかりして來て為替はむしろ下落に至ったものが、最近米國の財政緊縮の影響を受け、為替相場の下落に至ったものとなして國の下落に至ったのを近接し、英米兩國の影響も又相當の原因をなすとされてゐるに在りとなし、更に外國人の為替買上海方面の如き思惑が大なる原因をなすとされてゐる。

三

原因は更に今年度に於て四千九百八十万七のものが二十八弗臺割れといふことは實に中間に近い暴落ぶりである、而して為替下落の結果として輸出は增進し、輸入は減ずることを唱へ貿易への好影響を云ふ者もあるがそれは机上論で、現に吾國は之れまで為替下落時代を經驗して來たがその度ごとに輸出は却って不振となり輸入が反內に增加してゐる、殊に經濟破化の今日、かかることは單に相手國へ新關稅設定の口實を與へるのみである、從って為替の低落といふことは國力の衰退を意味する以上何ら益する所なきものである、殊に我國の如き對外支拂額に於ては買手國民に於て一億圓の支拂が一億八、九千萬圓を拂ひ公社債の利拂ひが一億で濟むべきものが一億五、六千萬圓を要するといふ、全く餘分の損失を重ねてゐる不明でこれこそ代價なき國力の喪失であるのである、而して為替の自由放任は入超は為替を下落せしめ為替下落は却って入超を誘起して互に因となり果となって止まる所を知らぬ結果となるを恐るのである。

四

而して右の對策としての政府の方針を聞くに、高橋藏相「為替の大勢は市場仕事に對抗する相當巨額の資金が無くては大勢を動かすことが出來ない、小手先の人為策は徒らに惡いから自然安定するまで放任に如かず」として依然自由放任の主義を持續さんとしてゐるかの如くであるが、吾人の見る所を以てせば、この廿八弗を以って我國力の反映なりとなすならば恐らく、自由放任は甚だ危を得ないものであるので殊に政府の通貨膨脹政策と相反諭するものであると思ふ、インフレーション政策の目的とするものは物價の騰勢にあるが、今日の物價水準その騰落を勘案關係と通貨の多少による他為替相場の騰落に影響される所甚だ大なる所以にインフレーション政策に為替相場安定策が如何に重要なるかを示すもので、為替相場を放任して何處にインフレーション政策の目標が樹てられやうか、到底不可能のことで寧ろ危險を胎む怯れが多い。

五

大經濟は對米何弗を以て我國力の反映と看做すか知れぬが、物價、賃銀等一切の經濟活動が今日は机上の經濟原則によつてのみは動かない、而して今日の世界的不況時代に在っては既に在來の指導原理たる自由放任主義は遂になく失敗を繰返し今や自由放任主義に代って日本經濟の指導原理たる地位を獲得しつつあるは明らかに計畫經濟、統制經濟の原則である、當局者としては政策の運用に於いて明らかにかうした順序で進み難く多少の前後轉換もあらうが少くもこの經濟政策を運用し道慢然からしめたいもので、此際宜敷く既に最各の協賛を經て為替管理の實體を持つ資本逃避防止法案を斷乎に運用して為替相場の鎮靜安定を期し以て一般財界にその赴く所を明知せしめ、さしあたり一般の不安人氣を一掃せしむる要があるまいか。

フーバー案の全般に包括的贊成は出來ぬ
松平大使から報告が來て 關係三省間で意見を交換

【東京二十四日發電通】フーバー大統領の軍備三分ノ一縮小案に關する松平大使からの報告は二十四日外務省に到着したので外務、陸海三省間は直ちに非公式意見の交換の結果、帝國としては同案の全般に對し包括的贊成は出來ぬが、部分的には討議の題目となすを妨げず、而も我軍縮全權出發當時の訓令の範圍內で充分討議に參加し得べしと言ふに意見一致を見た、然し三省としても同案に於ける各種の考慮を摘ひ特に突究するの必要を認められずとし、ひどく氣乗薄である、外務省は一兩日中に大使に回訓する筈である

安達邸に參集して 新黨組織の協議を進む
第一團近く民政を脫黨

【東京二十四日發電通】安達氏中心の新黨運動は著々進捗し近く第一團の連袂脫黨を見ることとなってゐるが、之がため中野正剛、伊豆富人氏等は二十四日午前安達邸に參集し新黨組織の協議を進め各方面との手配を協議した

組織の內面的打合せ

【東京二十四日發電通】中野正剛、古屋慶隆、小池仁郎三氏は二十三日夜安達氏邸を訪ひ新黨組織の內面的準備を打合せた

緊急代議士會 民政黨結束を圖る

【東京二十四日發電通】民政黨は山道、古屋、小池三氏以外に脫黨者を出す模樣なので黨內の結束を圖るため二十五日午後一時緊急在京代議士會を開き若槻總裁から時局に付き一場の演說を行ひ特に黨內の結束に付き黨員の自重を求める筈である

小山谷藏氏參加か

【東京二十四日發電通】民政黨小山谷藏氏は二十三日安達氏より二回に亙り自邸に招かれ說得された結果新黨參加を決意した模樣である

中村氏は斷念

【東京二十四日發電通】民政黨の中村嘉男氏は東京第六區內選舉民の反對に依り新黨參加を斷念した

岐阜支部は新黨參加

【東京二十四日發電通】長谷川民政黨岐阜縣支部長は二十四日午後零時中間選出代議士と共に東京ステーションホテルに古屋慶隆氏を訪ひ岐阜縣民政黨支部は一致して新黨に參加することを申出た

深水、伊豆兩氏が離黨屆

【東京二十四日發電通】熊本縣第一區選出深水清、伊豆富人兩氏は二十四日午後三時小山民政黨幹事長を訪ひ離黨屆けを提出した

野中徹也氏も新黨參加

【東京二十四日發電通】民政黨埼玉縣民政黨野中徹也氏は埼玉縣民政黨支部から除名されたので今明日中に民政黨を脫し新黨運動に參加することとなった

調査濟みの仕事は ドシドシ實行に移す
黨利を超越して內閣を助けよ 事務報告終了後 總督、記者に語る

中川總督は二十四日も前日に引き續いて事務報告を聽取したが當日は午前八時五十分より一時間中央研究所高原所長、既いて殖產局長、小林專務官五十分間、十時半から殖田殖產局長より殖產事業の報告を熱心に聽取し總督も局長も汗を忘れて午後一時半近く漸く報告を聞了した、これで事務報告は終了したが總督は午後三時新聞記者を引見し左の如く語った

色々と從來から問題になってゐる事柄についても聞いたが要するに徹底的に調査して、やる可き仕事はどしどしやって行く積りである、既に調査が出來て方針が定ったものに對してはどんどん實行に移して貰ひたいものである

尚、政黨關係に就て左の如き感想を述べた

民政黨の騒ぎは結局安達氏を入れやうとする者と入れまいとする者の衝突だらう、この際どれ位離黨するか自分に政黨に關係がある譯ではないから何とも見當がつかぬ、現內閣の使命にも色々なものはあるが、そんな時期でもないやうな時分はさう思はぬ、そんな際內閣では組閣の使命を全うすることが出來ぬわけで政黨は黨利を超越し內閣を支持しなければ重大な時局に際し乗越しなど出來るものでない

英佛兩首相の會見で ロ會議に轉機來るか
藏相、商相等も個々に會見 內容は極祕に付さる

【ローザンヌ二十三日發聯合】二十三日午前中マクドナルド氏とエリオ氏間に二時間に亘る私的會談が行はれ、英のチエンバーレン藏相、ランシマン商相、佛のマルタン藏相は別々會商を行ひ更にその後一組合して協議したが右會議の目的は英佛の共同的立場を發見するにあってその結果はローザンヌ會議の重要なる轉機を意味するものと見られてゐるが、會議內容は一切極祕に付されてゐる

◇【ローザンヌ二十三日發電通】マクドナルド、エリオ兩首相は二十三日午前二時間に亘り會談したがマック首相より歐洲諸國間の賠償金の按引に付き極力エリオ首相の承認を求めたものであると解されてゐる

佛獨協定基礎案

【ローザンヌ二十三日發電通】英佛首相間に協定成つた佛獨協定基礎案が成立した、其要點は

一、解決は最後的且つ決定的のものたるべし
二、解決は世界信用の回復を含むべきこと
三、世界經濟恢復の回復するまでドイツには支拂を要求し得ぬこと
四、若し支拂再開されたにしても國際商業上の混亂を避る如きことなき樣の方法を執ること

定例閣議

【東京二十四日發電通】二十四日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會佛印支那との貿易に關する日佛通商協定に關する閣府協議を決定後滿川奈達公等の衛生會議に關する陸軍に付き協議し之を考慮することとし午前十一時四十分散會した

首相訪問 山口幹事長

【東京二十四日發電通】山口政友會幹事長は二十四日午後二時齋藤首相を訪ひ議會を通過した失業救濟土木事業に關する追加豫算の實行に着手せられ地方を救濟せられたいと進言したに對し首相は速かに山本、後藤各相等と協議の上速かに實行すると答へた

賠償戰債モラを 歐洲に適用
英佛伊の意見一致

【ローザンヌ二十三日發電通】英佛首相會見にはイタリー代表も參加し三代表會商の結果、英、佛、伊三國は世界の經濟狀態が比較的常態に復するまで賠償金戰債のモラトリアムを歐洲諸國間のみに適用するの原則に對し意見の一致を見た、然し右原則の最後的決定には特に佛英兩國の會商に待つ所あるもの如くエリオ首相は語る

會議の第一幕は終った、今後の大きな幕はドイツ代表との會談の幕であらう

獨、白から 重要提案 打開策として

【ローザンヌ二十三日發聯合】賠償會議は未だ何等具體的進展を見ざる裡にフーバー軍縮提案に注意を奪はれた形だが、二十三日會議の打開策として獨、白兩國代表より左の如き重要提案が提出された、即ち一はドイツ代表ビューロー氏の案でダニューブ經濟諸國間の關稅特惠を擴大し之を諸大國にも及ぼし以って經濟恢復なる國際協定を作らんとするもので、他はベルギー代表の案でドイツ國內の諸公共事業會社を統合して大トラストを組織しその社債券を以ってドイツの賠償者に對する決濟にあてんとするものである

オーストリア 愁眉を開く スヰスの救濟で

【ローザンヌ廿三日發聯合】未曾有の經濟危機に沈淪する中央諸國中最も財政難に直面するオーストリアは若し何等かの財政的援助なくば愈々二十四日モラトリアムを宣言すると見られてゐたが最後の土壇場である本日に至りスヰスが救濟に乘出し相當額の對墺クレヂット設定に同意したので同國財政愁眉を開くに至った

在滿皇軍の勇敢に 調査團舌を捲く
學良軍の武力回收などは 不可能事と見極めをつく

【北平二十三日發聯合】聯盟調査團の報告起草は聯盟調査各部門に亙り目ざましき進捗を示してゐるが、委員團が最大關心を持つ報告の本論の眼目たるべきものは九月十八日事件勃發以來軍事行動の經過報告であって、フランス委員クローデル將軍アメリカ委員マツコイ將軍が專門家を督勵して周密なる軍狀記述に力めてゐる、兩將軍は軍事眼より見て想像し得ざる少數兵力を以て東西四方に奮戰しつつある日本軍の勇敢さに舌を捲いて稱讃してゐる、學良軍の武力回收等絕對不可能事たるを委員團に認識せしめたのは一に兩將軍の專門的意見に基くものとされてゐる

支那隨員は全部同行せず

【北平二十三日發聯合】聯盟調査團は二十八日當地發朝鮮を經由して日本に赴くことに決定した、奉天、京城に各一泊し七月四日東京着の豫定である、顧支那參與員は全部同行せぬことに決した

尚二日京城發、三日下關着、四日東京着

同日本側專務總長吉田伊三郎氏等は本國事務打合せのため京城より飛行機で東上した

十數倍の敵を潰滅 西村部隊奮戰

【間島二十四日發聯合】二十三日琿春で大股賊に包圍され苦戰に陷った、西村部隊は死物狂ひで漸く敵國を破り我が飛行隊の應援を得て遂に十數倍の敵を潰走せしめたが右戰中に同行の佐藤巡査部長、三巡査は行方不明となる

調査團の渡日日程

【北平二十四日發電通】調査團の渡日に就ては二十四日の委員會で左の如く正式決定を見た

六月二十八日夜北平發、二十九日山海關着、夜奉天着、三十日奉天發七月一日京城着、一日京城發、二日下關着…

臺北帝大で學位授與
學位規定公布さる

臺北帝國大學に於いては今回文部大臣の認可を受け、六月十八日付學位規定が制定公布された、該規定は六月二十四日の府報に發表されてゐるが、要旨は左の如くである

一、本學大學院に於て二年以上研究に從事したる者は其の在學中の研究に係る論文を提出し學位を請求することを得
一、論文を提出して學位を請求するものは手數料百圓を本學に納付すべし
一、本學にて授與する學位は左の如し文學博士、法學博士、理學博士、醫學博士
一、教授會より二名以上の委員を選定して其の論文を審査せしむ
一、學位論文は一部とし、出すべし論文は之を還付せず
一、論文審査委員は一年以內に教授會にその審査の結果を報告すべし
一、審査の決定をなすには教授全員の四分の三以上の出席あることを要し學位を授與すべきものと議決するには三分の二以上の贊成ある事を要す

滿洲國承認 時日の問題
內田總裁談

【奉天二十四日發電通】內田滿鐵總裁は二十四日午後一時奉天着記者に語る

外相に就任するかどうかは何とも言へぬ、更に色々七月五日までには內地に歸る、滿洲國承認は時日の問題だ、滿洲に對し日本の一部に悲觀論がある樣だが、それは內地から滿洲に視察に來たものが見て歸って吹聽してゐるもので認識不足も甚だしい、今夜九時新京に行き二日間滯在する

滿洲に新法令
特殊事情を加味 司法官會議で決定

【新京二十四日發電通】滿洲國司法官會議は二十日より二十四日まで五日間開かれたが、滿洲國現行中華民國諸法令に根本的修正を加へ、日本に於ける現行法令に準拠し、それに滿洲の特殊事情を加味し新法令を作るに決した

辯護士法改正 外人にも許可

【新京二十四日發電通】滿洲國司法部は現行辯護士法を改正し滿洲國辯護士は外國人にも開業を許可しすべて登錄制度に依ることに決定した

平塚長官は二十八日歸任

平塚長官は熊谷、南谷兩課長を隨へ二十五日神戸出帆の朝日丸に乘船二十八日歸任の豫定なる旨總督府へ入電があった

歲出超過 一億二千萬圓
四月末の國庫現計

【東京二十四日發電通】大藏省發表、本年四月末の昭和六年度歲入歲出國庫現計に依れば(單位千圓)

歲入	一、二四〇、三五三
歲出	一、三六一、三一一
歲出超過	一二一、九五八

である、之を前年に比すれば經常歲入は一億三百五十萬餘圓を減じ臨時部歲入で八千四百萬三千圓を增したが、臨時歲入增は昨年皆無だった公債が新たに一億二千萬圓發行されたるに依る經常歲入の主要なるものは租稅八千五百六十萬圓、官業官有財產收入七百七十餘萬圓印紙收入四百廿餘萬圓等である

新規剩餘金 千餘萬圓 歲入繰入あって

【東京二十四日發電通】五月末國庫現計は前一億二千萬圓の歲出超過を示してゐるが、今後一億九千萬圓初め殘分の歲入繰入あり、歲出の支出未濟分を決算しても結局千二、三百萬圓の新規剩餘金を出す見込である、その內歲入增は二、三百萬圓、歲出不要が一千萬圓足らずで歲出不要なるものは滿洲事變に依る留守部隊經理費の殘であると

日本には影響なし 上方日銀總裁談

【東京二十四日發電通】上方日銀總裁談 ニューヨーク準備銀行の利下げは弗が強くなり正貨流出の懸念が消滅したので利下を實行したと言ふ外別段の意味はあるまい、ニューヨーク準備銀行の公定歩合は英蘭銀行に比し上鞘にあったので豫て利下げの意向を持つてた模樣であるが正貨の流出とイヤマークが多かつたためその舉を得なかつたのであるが最近正貨流出も止ったので利下を敢行し英蘭銀行と同率にしたのであらう、その財界に及ぼす影響に就ては米國內のことは詳しくは判らぬが我が國に對しては別段の影響はあるまい、為替市場には理論上からは惡材料かも知れぬが現下のマーケットは思惑が働いてゐるので論外である

米穀課が部に昇格
勅任部長をおく

【東京二十四日發電通】二十四日の閣議で決定した農林省の米穀部は米穀課を部に昇格し勅任部長一名其他を置くものである

為替市場 混亂狀態

【東京二十四日發電通】二十四日の為替市場は朝來混亂狀態に陷り、寄付前日引直同樣對米二十八弗四分の三乃至三分の一、四分の三賣もあると云はれたが總てノミナルレートで殆んど現合狀態である、然し前日に比し賣手少なかったやうだ、その他は二分の一のアクセプタンスレートを出してゐるとも言はれ對英は一志六片十六分の五買四分の三賣のノミナルレートである

對米一弗反撥

【東京二十四日發電通】午後の為替市場は午前の引際反撥を受け急に猛反に寄付きしレートは對米二十七弗二分の一、對英一志六片四分の一買、對米八分の五、對英八分の三賣であったが、其の後大連マーチャン等の上海に於ける利喰賣りに米支為替二十八弗丁度の入電あって一層賣勢を促し輸出ビル目立ち市場は總買人氣となり三時頃には對米二十七弗八分の五對英一志六片十六分の三買、二十八弗四分の一買、對米八分の三乃至八分の一、對英四分の三買等となりしも引際對米金融りの二十八弗四分の一、對英一志六片八分の五又は十六分の三賣等へで對英十六分の九でインターバンクの出合あり銀行に從つては對米二十八弗八分の三對英一志六片八分の七買を稱する所もあり市況區々午前の最安値に比し對米一弗對英二分の一以上の反騰なるも目先動搖は免れまい

神戸為替反騰

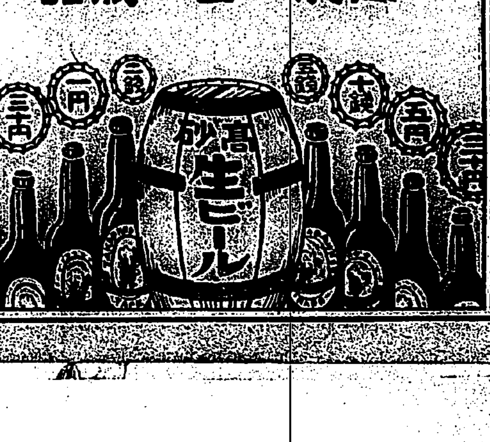
【神戸二十四日發電通】前場一服氣味の為替市場は午後に入り生絲ビル出廻り殺到に三時過市況俄然反騰となり買二十八弗丁度買二十八弗四分一となり四時頃最終の氣配は買二十八弗八分三賣二十八弗八分五何れも一弗方反騰し出合は相當にあった

勞働黨の英內閣彈劾案否決さる

【ロンドン二十三日發電通】イギリス下院は勞働黨提出の內閣彈劾案を否決した

シナチク

臺北帝大が博士號を出すやうになった、殖民地の大學に學位記を出させることは弊害があるので論文は殖民地大學で審査させるが學位は文部大臣が出すやうになるだらうなどいふ說も出てゐたが、そんな木に竹をついだやうな事もできず結局あっさり臺北帝大總長に學位記を授與する權限が與へられた▲學位の授與は臺北帝大に學位論文を持つ文學、法學、理學及び醫學の四學部である、今度の規定によると博士になりたい人は誰でも學位論文と共に審査手數料百圓を納入すればよい、大學では學部教授會を開いて教授の中から二人以上の委員を選んで其の審査に當らせ論文を審査させるのだが、學部教授がどんな論文だけを見るのでなく研究者が學者として平素どんな研究をして居るか又その研究が學界にどんな貢獻をしてゐるか等も調べて見てあるのだといふから無暗に博士論文を出したからってモノになる譯でもあるまい▲この點につき某君曰く『臺北帝大が博士の學位記を出し得るやうになったのは非常に結構だが、文政學部などには博士號を持ってる教授は二三人しかない、學位を取ってゐない學者が學位論文の審査なんて、ヘソですねえ』▲この說法で行くと博士にあらざる者は學者にあらずといふ事になるが、まさかそんな理窟もあるまい。

王冠景品附
高砂の生瓶詰


最も便利な
●折疊式
文化 卓子 椅子 搖椅子
●應接室に……
●ベランダに
●材料精選
●價格低廉
日本樂器臺灣出張所木工部
臺北市榮町二ノ二 (電話一一二三番)

人氣沸騰の 藤井の七割引と
中元お土產品進呈
●お買上の御方様には藤井の中元お土產洩れなく進呈致します

奉仕品

レース腰卷	一枚	三十八錢
キャラコ前掛	一枚	八錢
浴衣地	一反	三十錢
富士絹服地	ヤール	五十八錢
同	大巾1ヤール	二十八錢
內地綿	一貫目	二圓四十八錢
キャラコ	大巾一丈	五十九錢
三巾天竺	一丈二尺	五十八錢
三勇士浴衣地	一反	六十八錢
婦人服	一枚	三十八錢
冏の奉仕石鹸	十個	三十八錢均一

特別奉仕浴衣地
七割引 六割引 五割引
四割引 三割引 二割引 一割引
冏 ノーフル足袋 白 二足 四十八錢 / 子供 二足 七十八錢
つはりの妙藥あり
藤井吳服店
臺北市京町 電話一三九五・七五・七〇

虎軍便衣隊防禦陣
コレラ入る可らず
高雄州で檢疫實施
佐々木警務部長談

對岸各地のコレラ流行に鑑み高雄州警務部では今回新に防疫規定を設けて同方面から入港の船舶に對して嚴重なる檢疫を實施する事になつたが、右に關し佐々木警務部長は語る

本年四月以降上海に約四百名のコレラ患者を出し約半數の死亡者を出して居る狀態で香港に於て流行地と指定せられ上海方面を發し又は經由して本島に來る船舶に對する檢疫を施行することになつた對岸支那との往來の門戸と…

すべき高雄港を控へ居る關係上何時本病の發生を見るやも知れず州市衛生當局は勿論港務部では之が防疫計畫をたてて今や之が防疫に當つて居る此際一般市民に於ても本防疫の必要なる所以を理解して關係當局の施設又は指示する所に依つて協力一致防疫の實を擧げ本州より一名の罹病者も出さぬ樣にして貰ひたい…

安平、東石港でも
コレラ警戒
指定地より入港の船舶は高雄に廻航

コレラ流行季節に入り臺灣海峽各方面に之が發生を見てゐる折柄、支那對岸との交通頻繁なる臺南州安平港及東石港に於て可成り危險を感ぜられて居る狀態なので臺南州衛生課では豫防方法を攻究中のところ決定を見左の通り實施の事となつた

一、安平東石兩港は對岸コレラ流行地より入港せんとする船舶に對しては檢疫港たる高雄に廻航せしめ檢疫を受けしむること

二、交易船にして船客及陸揚荷物の關係上高雄に廻航し難しと認むる場合は船客及乘組員に對し…

三、採便檢査は安平は臺南衛生試驗室に東石は嘉義衛生試驗室に…

四、採便檢査の結果同保有者と決定したるときは直に指揮を受け…

五、コレラ流行地より來航せる船舶にして他港に於て採便檢査を終了したる證明書を有する場合…

六、採便檢査済の者に對しては證明書を交付すること

七、コレラ流行地に於て積入れたる野菜果物魚肉類等病毒の媒介となるべきものにして必要と認むるときは適宜の消毒方法を施行すること

八、海港檢疫を受け上陸したる船客船員は關係部署より行先地に通報せらるるを以て上陸の日より五日間本人の健康狀態に注意すること

九、疑はしき吐瀉患者ありたるときは直に醫師の診斷を受けしめ…

一〇、一般陸上に於ても時節柄飲食物に注意し…

一一、一般衛生狀態に注意し關係官と連絡を保ち…

一昨日盛大に
蘇澳實業會發會式
築港期成同盟會と行動を倶にすべく滿場一致可決

【羅東電話】二十二日午後八時より蘇澳公會堂に於て既報の如く同庄の主なる有志五十餘名參集し蘇澳實業會の創立發會式をあげたが、先づ金澤氏推されて座長につき經過報告の後規約を朗讀し一時閉會を宣して大崎殿殿氏…

田、櫻井、田代、原、その他本島人ともに合計十八名を選擧し、終つて座長より決議文の朗讀を讀みあげて蘇澳實業會は蘇澳港の築港期成同盟會と歩調を一にし之が達成を期する…午後十一時半散會した

貫村子街長
吏員に訓示

東石郡朴子街では二十二日午前十時街役場會議室に於て貫街長より助役以下吏員全般に對し中川新總督の訓示傳達式を擧行後左記の如き訓示を與へた

一、街役場吏員は部落へ出張の際有力者より饗宴を受けざること

二、部下指定道路及主なる保甲道路に砂利敷設工事を行ふこと

三、小水路工事費徴收の件

四、道路並木補植の件

は二十五日午後八時より臺南市公會堂に於て評議員會を開催、左記事項を附議する筈である

一、昭和七年度分會費徴收に關する件

二、分會長補缺選擧に關する件

臺南鄕軍評議員會

【臺南電話】臺南在鄕軍人分會で

基隆軟式野球
AB決勝戰
けふ華々しく擧行

基隆スポーツ界の年中の一大行事なる軟式野球聯盟戰は二十五日(土曜)午後一時からA、B兩組の決勝戰によつて終幕を見るが兩組の出陣校は

A組＝TY對郵便局

B組＝鐵道對基隆

で大會の野球合とてファンは勝負いかにと待わびてゐる…

玄關に番人を置き
藥屋さん醫者開業
發覺して罰金をとらる(臺中)

【臺中電話】南投郡草屯庄六八藥種商…は醫師法違反で…

多少の利目があるものか昨今は少くない時で一日十餘人多い時は二十人以上も患者があるので評判となり、遂にその筋の知る所となり檢擧されて遂に二十五圓に處せられた…

を取調べたが、州下の藥種商中にも時折この種の行為をやるものありその筋でも取締りを斷行する…

喀痰檢査を
他人に識さず行ふ
臺中市結核豫防デー

【臺中電話】來る二十七日は全島一齊に結核豫防を實施すべく決定…喀痰を自宅で包んで入れたものを…

四國中國の
名産卸賣會

新竹州商品陳列館の四國、中國名産品卸賣會は二十五日から十日間行はれる…

動出隊軍如突

土匪策源地に

實はただの演習と判明
流言蜚語時代のウルトラナンセンス

臺南州新化郡玉井庄下の…これはその一例―去る六月九日…

獸魂碑除幕式
參列者百餘名盛況を呈す

【臺中電話】臺中州內畜産人が臺中…建設した獸魂碑の除幕式は二十四日午前十時…

入鹿山技師優良田觀察

【臺中電話】入鹿山臺中州技師は…

横堀博士今度は新城を調査

【花蓮港電話】横堀博士…

花蓮港鐵道關係者
白勢氏歡迎會

五、三年輪作の…

六、小作田の…

七、小作契約に…

八、公業地、共業地整理の件

九、畜産技手の充分なる活動を期す

十、…

カフエー時代
基隆署管內の女給
女學校卒業十一名
エロサービスは徹底的に取締る

基隆市の女給は…

▲収入…

臺南で逮捕の
全島旅館荒し
大膽さに係官舌を捲く

【臺南電話】…

安平水産生徒を
夏休中を
管習に委託

納涼賣出し
補助金を振向け
內地取引先調査か

【基隆電話】基隆商工會の…

エロ御用心!
基隆署で私服を張込ませて取締

登山道路調査に
畑山課長新高へ

【嘉義電話】…

旗山郡在鄕軍人分會後援會組織

財津勸業係長來月赴任

【花蓮港電話】…

嘉義郡下
本年度葉煙草收納日程

新竹州の巡査採用試驗

一人の息子に死別
老婆の厭世自殺
末途に縊り身命の者引取る

【嘉義電話】二十三日午後二時半…

郵便通帳を盜み
引出す所を逮捕

【屏東電話】…

中壢街庄事務研究會

一、…

發動機漁船
出願者增加
督府の補助目當に

七星郡肉豚肥育競技會

中壢商工會總會

新竹州中壢郡中壢街商工會第三回定期總會は來る二十五日午後二時…

三棧溪プール
本月中に諸設備終り
七月一日開場

臺中州小公
職員體育會

南屯信組
籾摺開始

員林郡青年團長會議
二十五日開催

所旗授與式

八百圓寄附

金山
▲火事後報

▲聯合體育大會

盲目で哲學博士に!
一讀熱涙!岩橋氏の苦鬪美談!
◆キング七月號に發表、大評判
これこそ、涙の哀史であり、感激談であり、好個の指導訓である。
即刻御覽あれ!
定價五十錢

ロイマチス
神經痛・肩凝り
外用藥サロメチール
たゞ皮膚に擦り込めば良い
塗擦すれば直ちに滲み込み、深部の疼痛を愉快に消失する
脂肪性でないから少しもベトつかない、皮膚に着色しない
氣候の變り目毎に關節に鈍痛又は劇痛ある時――
迅速に鎮痛の快感を得せしめる。
挫き・痺れ・打みなどに擦り込めば、殆んど直ちに吸收されて炎症を消散する。
入浴後の塗擦は最も効果的――
疼痛、疲勞、欝血を快く解消する

一圓と五十錢と二圓五十錢
藥店にあり
東京・大阪 田邊商店

ラヂオ欄

今日の番組 —J・F・A・K— 六月廿五日(土)

午前の部

【六・〇〇】朝の體操△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ、(臺北のみ)臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△白なまづが首一面に出ましたが△インフレーションといふ言葉はどういふ意味ですか△白內障の起る原因その他
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△冬瓜の肉餡煮し△若鷄元の湯豆腐
【一一・〇〇】日用品小賣相場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【〇・〇〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】娛樂演奏時間(レコード演奏)(臺北のみ)ジャズ、一、浴衣かけ合ひ 二、大漁の歌 三、狩の歌、ニユー・メーフェア・オーケストラ 四、木の兵隊さんと娘の人形 五、辰巳にそゝぐ雨、シルクレット・オーケストラ 六、ブラユー・ダニユーブ・ブルース 七、ひとりごと、エヴァレット・オーケストラ
【〇・二〇】娛樂演奏時間(レコード演奏)(臺南のみ)三曲合奏 一、壯烈肉彈三勇士 二、冬の夜音頭 尺八 ……米吉 唄と三味線 ……田きく、……田登美子
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【一・二〇】運動競技(野球)(臺北)第三回都市對抗野球大會豫選全高雄(高雄)對交通團(臺北)第一日 臺北市圓山野球場より中繼
【六・三〇】子供の時間、模型飛行機の構造原理並に設計の材料(その一)遞信部航空課 佐倉光一 この時間に使用するテキストは新公園內放送局と市內各模型飛行機研究所で無料でお頒ちいたします

夜間の部

【七・〇〇】講演(臺北のみ)臺灣の暑さと體の工合及その對策(その二)醫學博士 久保信之
【七・〇〇】講演(臺南のみ)夏季休業中に於ける兒童の保護と教育 田中友二郎
【七・三〇】岩本(東京)(臺北のみ)「未定」
【七・三〇】臺灣講古(臺南のみ)三國史(終回)黃禍
【八・〇〇】浪花節、堀部安兵衛 義士銘々傳の一齣 桃中軒若丸
【八・三〇】三曲合奏 一、長等の春 三絃 川井良都 同 田中君子 箏 今野悦子 尺八 三原岑山 二、冬の曲 箏 川井良都、尺八 三原岑山
【九・〇〇】落語(赤玉ポートワイン提供)一、無筆の號外 二、花色木綿 立花家花橘
【九・三〇】時報△氣象通報 臺北測候所發表△本日ニュース及び放送局編輯ニユース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項△明日のプログラム發表

大阪落語界の第一人者 立花家花橘來演

放送局の特別サーヴィス 今日から三日間連續放送

落語 ……赤玉ポートワイン製造元提供…… —臺北—(午後九時)

▼▼▼無筆の號外 花色木綿▲▲▲ 立花家花橘

花橘は少年時代は京都の呉服屋の小僧さん、十七才で落語界に入つて明治四十年上京、柳一派と云つて柳小册の門に入つた、大正元年には浮世節の家元で三味線の名人立花家橘之助の弟子となつて「花橘」と改めた、大正二年には當昇山一行と來臺した事もある大阪三友派の名人と云はれてゐる落語家で最近では寄席には出ずラヂオやレコードに入れて、立花家花橘の名は今全國に知られてゐる、臺北の放送ではお得意ものばかりを選んで放送するが最初は二つ

一、無筆の號外

無筆の者が大勢集つて中で一人號外を買つて來たものがあつて何んとかして讀まうとしてゐるがこれがさあ大弱り片ことに分る片仮名で想像して滿洲で我軍大勝利と漢語を云つてゐる所へ若手某が來て「これは與茶屋の證文だ」と分つて、さあ誰だ、さつき出たらめを云つた奴はといふ事になる

二、花色木綿

裏長屋の一軒に泥棒が飛び込んだが、スッカラカンの家で取るものもない、懸飯やしてゐるうちに泥棒は逃げ遅れて縁の下にもぐり込んだが、その家主に發見されたものを書きつけて貰ふがそれが大變、木綿の蒲團の裏を花色木綿にした事から口から出まかせに持ち出した事が花色木綿、あまりの出たらめに泥棒の方で我慢して了つて飛び出して來た、これからがややこしくなる

講演【午後七時より】(臺南のみ)

▼夏季休業中に於ける兒童の保護と教育 臺南師範附屬校長 田中友二郎

そろそろ夏休みも近づいて來たので例年の事ではあるが、休暇中の兒童に對する保護と教育に就いて

コドモノ時間【午後六時三十分】

製作講座(第一課)

機 行 飛 型 模 模型飛行機の構造原理 並に設計の材料(その一) 遞信部航空課 佐倉光一

此の時間に使用するテキストは新公園內放送局と市內各模型飛行機研究所で無料でお頒ちいたします

愈々模型飛行機講座が大變評判でまして、放送局ではその製作講座を設ける事になりました。此の講座は佐藤士官と月輪氏に聞かれます。最初に佐倉航空兵大尉の原理のおはなしがあつて、いよいよ實際の作り方になります。ライト、ブレーンや、發音にも飛んで來た懸賞機のフォッカーや、アメリカ式飛行機の模型です。

講演 ……午後七時……(臺北のみ)

臺灣の暑さと 體の具合 及びその對策(その二)

醫學博士 久保信之

昨晩に引續いての講演である

臺灣講古【午後七時三十分】(臺南のみ)

三國史(終回) 黃禍

野球の中繼【午後一時二十分】

第三回都市對抗野球大會豫選 全高雄(高雄)對交通團(臺北) 第一日—臺北市圓山球場より中繼—

浪花節(臺北)【午後八時より】

堀部安兵衛(四人の一齣) 義士銘々傳の一齣 桃中軒若丸

安兵衛が高田馬場に於て伯父の仇十八人を斬り伏せた時に、森屋で人品いやしからざる母娘のものから頼まれたすきとした、赤い紐が縁となつて、堀部安兵衛の妻となる、義士銘々傳のうちもの一節である

箏曲(臺北)【午後八時三十分】

▲三曲合奏「長等の春」三絃 川井良都 同 田中君子 箏 今野悦子 尺八 三原岑山

家庭百科問答【午前九時三十分】(臺北)

▲白なまづが首一面に出ましたが▲インフレーションといふ言葉はどういふ意味ですか▲白內障の起る原因その他

曙光 (23)

生方敏郎作 中野修二畫

新秋(五)

春田は町子から、其後のアネサの會の報告の來るのを、毎日毎日心まちに待つた。

町子のことは、始に友人にも一言ももらすのではなかつたが、寢ても醒めても手につかぬほど、明けても暮れても彼女を想つた。

富士見ホテルで、彼女たちの歡迎會をした夜には、才女めかしい長谷川登世子や、上品な淑女らしい伊久子夫人や、婦人として名聲高き福本田鶴子やの、花やかなグループの中に混つて、町子は寧ろ子の彩りにすぎぬ程度の印象しか殘さなかつた。

町子が、その中で一番年若く、一寧美人であつたにもせよ、彼女はただ話につつましやかにしてゐただけのものだつた。

町子が春田に向つて、はじめて口を利き、行動しはじめたのは、鎌倉川以來のことである。

鎌倉川では、春田が川岸で探つた小蟹が、運命の氣まぐれから、町子の手に渡つた。

諏訪湖では、町子は春田のボートに乘つた。そして其時には、彼女は湖上の女王として輝やいた。

「ああ、あの日からだ、町子が自分の心の中に住み込んだのは。併し、若彼女が家へ訪問してきさへしなかつたら、彼女の印象はそのまま時の經過と共に、跡らぎ消え去つたかも知れないのに。」

春田は町子を忘れやうとして本をひらいた。すると、そこには町子がにつと微笑んで此方らを見てゐた。

春田は、氣も落ちつかず、閑かな郊外を散歩した。田舍の路をすぎて畑を區ると、田甫のあぜ道をすぎて畑を區ると、欅い共同墓地へと入つた。澄は程しもなくつづいてゐた。

墓地のところどころには、森々として二三十尺も鉾え立つ、樫の木や赤松などがあり、さながら公園の中でも行くやうな、そして公園よりも人には逢はず、かへつて落着いた心持が得られるので、春田は常からここを屢々散步するのだつたが—その墓地を通りぬけてダラダラ坂を下り、ふたたび田畑を越した森の傍らに、春田の同窓の友人森の住居があつた。

春田は、その近くへ來たので、ふと森をたづねてみる氣になつた森では丁度客がきかんに姿いてゐた取次に出た森の母—白髮のお婆さんがすぐ春田を森の居間へ通した。

「森の詩人」として、すでに世間に知られてゐた森は、悦んで春田をむかへた。

「やあ、この夏、信州へいつてきたんだね。」

「うん、いつてきた。」

「僕は、あの邊を汽車で通つたけれど、いいところだと思つたが……面白かつたかね?」

「うん、面白いこともあつたよ。」

「あ、そうで、三浦の町ちやんと一しよだつたんだつてね。」

「おお、君は三浦さんを知つてるのか?」

「あれは僕のワイフの友人でね、僕たちが結婚してからも、三四度ここへも見えたよ。」

「さうか、あの人が奥さんの友人だとは、すこしも知らなかつた。世の中は、廣いやうで、案外狹いものだなあ。」

「つい、こないだの日曜にも、やつてきたが、さつくらした甘い娘だよ。」

「さうか、僕のところへも、日曜にきた。アネサマの會をするとかいつてね。」

サイダアとコップを盆にのせて森の細君が入つてきた。お互ひの挨拶がすむと、森は細君に。

「今、三浦の町ちやんの話をしてたところさ、お前もアネサマを出品するのか?」

と、きいた。細君はサイダアの栓を拔き、二つのコップについで春田にすすめながら。

「さあ、私は、忙しくつて。」

「僕には、その氣持になつて、見にこいといつてたよ。僕が妨げですか、ときいたら、アネサマは私たちの親戚だつて、大變な氣焔だつたぜ。」

三人とも、笑つた。森の細君は要に春田のコップにサイダアをついで。

「町ちやんは、いつものんきでいいけれど、女は、もう結婚しちやダメですわね。實際、家庭の用事つて、多いんですもの。」

叢なかだち

求職一件一圓 登載貳拾錢
其他一圓 登載七拾錢
匿名 倍額

貸家 西門町洋館二階 [illegible] 大和町電七一九 [illegible]

新築 貸家 [illegible] 二ノ五 電七一九 [illegible]

貸家 十二間半 [illegible] 寺町 [illegible] 電話九五一 松月

新築 [illegible]

貸間 二階 [illegible] 町四 [illegible]

讓下宿 [illegible] 一の一 電一七三 [illegible]

恩給立替 [illegible] 二ノ一 電三五七番 [illegible]

SANTE

肺結核の革命的治療藥 サンテ

醫學博士 藤澤好雄氏 創見
臨床大家六十餘博士 實驗推奬

結核は不治に非ず、治すに道あり

「結核は不治なり」とは云ひ古されたる言葉であるが、醫學の進歩しない時代のその觀念が今に於てなほ相當有力に人々の腦裡に存して、近代的教育を受けた若い人々の間に於てさへ、漠然と然し可なり根強く印象付けられてゐる事は實に慨はしい事である。

この不可解なる理由なき觀念が、どれほど結核治療上の障害になつてゐるか知れない。結核病即ち死の宣告であるかの如き誤まれる觀念に支配されて、治るべき肺病を惜しげもなく諦めて自暴自棄に陷る人の如何に多き事か。

結核は斷じて不治では無い。寧ろ或る條件の下に於て最も治し易き病である。

その條件とは何か?

即ち「殺菌と排毒」これである。

然るに、世に行はれてゐる結核藥は多くはこの根本的條件を忘れて仕舞つてゐる。專ら結核毒素の中毒作用として現はれ來る發熱、盜汗、血痰、咳嗽、食思不振、頭痛、心悸亢進、下痢等の表面的症狀に對してのみ之を沈靜せんと力を注いでゐるに過ぎない樣に思はれる。

これでは、百年河淸を待つが如く、たとへ一時的に症候が消退しても、病菌に對する根本的處置をおろそかにしてゐる限り何時まで待つても病氣そのものゝ治癒は望まれない道理で、その治療は「邪道を走れる結核治療」と云はねばならないのである。

いろいろ藥を服んでも少しも效果が見えぬといふ事をよく聞くが、これは明かに治療が邪道に踏み込んでゐる證據で、さうなると益々焦つて思慮分別を失ひ、彼か是かと迷ひ拔いて一層病勢を惡化させる例が甚だ多い樣であるのは御氣の毒千萬である。

自分の服む藥に正しい認識を持たず、結核の藥と名が付けば何でも手當り次第に鵜呑みにしてかゝらうとする人は、自分自ら治る希望を捨てた人と云はれても致方あるまい。

「サンテ」は飽くまで「殺菌と排毒」の學理に立脚して結核治療の正道をまつしぐらに直進する革命兒である。

ぐづぐづ廻り道などをせず、端的に病竈の中心に飛び込み之を粉碎せしめねば止まぬ、赤く燃えたる手榴彈である。

發賣して日は淺いが、山間の古沼の如く沈滯せる結核治療界に溌溂たる生氣を與へ回春の光明を投げたる功は、蓋し沒すべからざるものである。

現に臨床大家六十餘博士から實驗推奬を蒙つてゐるが、短日月に斯くも多數の權威者から推奬を受けた事は結核藥の歷史に未だ曾て無い事である。目下各官公私立大病院や公立結核療養所に於て盛んに處方せられて居り一度使用せられた方は皆直ちにその偉效を認められて推奬せられる有樣であるから、今後益々御推奬者の增加を見る事は明かである。

東京帝大、入澤達吉博士の主宰せられる實地醫家の機關紙「實驗醫報」四月號誌上にも、內野淺次郎博士に依つて「サンテ」の效驗が報告せられ「超越せる卓效を有する理想的新藥にして從來の他藥の追隨し得ざるもの」と記載せられたる如き、如何に「サンテ」が治療界に於て歡迎せられつゝあるかを窺知するに足るのである。

自宅療養の患者諸氏より「サンテ」の卓效を賞讃して申越される御手紙も夥しい數に上つてゐるが、最初一號(有熱用)を服み始められた方が、やがて二號(無熱用)を服まれる樣になり、その內に恢復期に入つて今度は三號(虛弱質用)を注文して來られる樣になつて來るので、ズンズン全快に向はれる樣子が目に見ゆる樣で實に喜ばしい次第である。

「サンテ」の效果の手近な證明は、實驗せられた各博士の報告書に見る事が出來る。

——食慾大いに增進し、健康時と同量の食餌を攝るに至る
——發熱去り、平温となる
——ねあせ止み、夜間安眠する事を得
——咳嗽鎭まり、血痰止み、呼吸輕快す
——胸痛去り、頭痛、全身倦怠を感ぜず
——肩こり、全身異和感去り、元氣振起す
——ラッセル消失し、下痢頓挫す

斯くの如き著明な症狀の減退が、「サンテ」の服用後、早きは四五日おそくも一週間目頃からメキメキと現はれ來る事屢々であつて、患者の氣分は、不快なる症狀の日增しに消失し行くに從ひ、益々明るく輕快となり、體重も增加し、步一步全快への堅實な步みを進めて行くので各博士とも非常な喜びを以てその結果を報告せられてゐる。

單なる症狀の鎭靜劑であつてもこの樣に速かに安全に奏效を見るのは稀である。まして、僅かに一劑にて、斯くも多數の症狀を一擧にして消失せしめ得るのは、即ち「サンテ」が、病の本源を爲す病竈に直ぐ樣作用して忽ち殺菌排毒の效果を現はす獨特の藥劑なればこそであつて、斯くてこそ始めて本當の治癒がそこに期待出來得るのである。

なほ、本劑が、服用極めて安易安全であつて、過敏性の婦人や小兒も喜んで之を服用し得る事、又少しも副作用も無く安心して持續せしめ得る事、及び、本劑のほかに下熱劑や其他の症狀別藥劑を併用する必要は毫もなく(併用する事は妨げなけれどもその必要なし)唯一劑のみにて十分各種の效果を同時に現はす故、從つて頗る經濟的なる事など、各博士の一致して推奬せられる所である。

◉先づ文獻に依りて諸博士推奬の聲を聽け

文獻(實驗報告書)送呈

藤澤博士並に諸博士がサンテを結核性疾患の治療に應用されたる成績報告書及び「療養指針書」を御申越次第送呈す

「サンテ」適應症

肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肺氣腫、慢性氣管支加答兒、肋膜炎、腹膜炎、結核性腹膜炎、喉頭結核、淋巴腺結核、腎臟結核、結核性下痢、肺門淋巴腺腫脹、脊椎カリエス、腺病、骨並に關節結核、結核性疾患に原因せる諸症

「サンテ」種類

一號=有熱期に適す
二號=無熱期に適す
三號=前記兩症狀の恢復期並に結核性體質、腺病質、虛弱質、發育不良に適す
◎別に醫家專用注射藥あり(二五〇…)

「サンテ」藥價

一號	三〇錠 / 一〇〇錠	二圓八十錢 / 八圓 [illegible]
二號	三〇錠 / 一〇〇錠	二圓八十錢 / 八圓 [illegible]
三號	三〇錠 / 一〇〇錠	二圓五十錢 / 七圓 [illegible]

御注文方法

◎御注文の際は必ず「サンテ」何號と御明記の事
◎御送金は振替貯金(大阪三三五七番)御拂込か、又は郵便為替御利用か御便利、前金の御注文には送料を要せず
◎代金引替便ならば御注文主にて送料御負擔の事

各地著名藥店及び百貨店藥品部にて取次せらる

大阪市東區北濱一丁目
參天堂株式會社學術部
振替貯金大阪三三五七番

滿洲中央銀行と新貨幣法内容(一)

【新京電報合同】今回滿洲國政府より發表され近く實施される滿洲國の貨幣法、滿洲中央銀行法及び滿洲中央銀行組織辦法の全文左の如し

貨幣法

第一條　貨幣の製造及發行の權は政府に屬し滿洲中央銀行をして之を行はしむ

第二條　純銀の重量二三、九一瓦を以て價格の單位とし之を圓と稱す

第三條　貨幣の計算は十進とし一圓の十分の一を角と稱し百分の一を分と稱し千分の一を厘と稱す

第四條　貨幣の種類は左の九種とす、紙幣、百圓、十圓、五圓、一圓、五角、白銅貨幣、一角、五分、青銅貨幣、一分、五厘

第五條　紙幣は其の額に制限なく[illegible]

第六條　補貨の品位、量目は左の如し

一、一角白銅貨幣、總量三瓦（ニッケル二五參和銅七五の割合）

二、五分白銅貨幣、總量二、二五瓦（ニッケル二五參和銅七五の割合）

三、一分青銅貨幣、總量[illegible]瓦（銅九五錫四、亞鉛一の割合）

四、五厘青銅貨幣、總量[illegible]瓦（銅九五、錫四、亞鉛一の割合）

第七條　貨幣の模式製造、發行、損幣引換及鎔潰に關しては教令を以て之を定む

第八條　著しく汚損摩損又は毀損せる貨幣は其價格を以て無手數料にて滿洲中央銀行に於て之を引換ふ

第九條　[illegible]

第十條　滿洲中央銀行は紙幣發行高に對し三割以上に相當する銀塊、金塊、確實なる外國通貨又は外國銀行に對する金銀預け金を保有することを要す

第十一條　前條に掲げたる準備額を控除せる殘餘の發行高に對しては公債證書、政府の發行又は保證せる手形其他確實なる證券若くは商業手形を保有することを要す

第十二條　滿洲中央銀行は紙幣及貨幣の發行高並に準備の增減に關する出納日表及每週準備高表を作製して政府に提出し且つ每週準備高は之を公告すべし

第十三條　政府は滿洲中央銀行の發行を監督せしむる為に監理官を置き時にても貨幣の發行高、未發行高及準備を檢査することを得

第十四條　從來流通したる貨幣及紙幣に關しては別に教令を以て定むる所に依る

附則

本法は公布の日より之を施行す

中央銀行法

第一條　滿洲中央銀行は株式會社とし國內通貨流通を統制し其の安定を保持し金融を統制す

第二條　滿洲中央銀行は總行を新京に分行を奉天、吉林、齊々哈爾、及哈爾賓に設置し滿洲中央銀行は政府の許可を受け前項の分行の外必要地に分行又は支行を設置し若くは他の銀行と代理契約を締結することを得

第三條　滿洲中央銀行の存立期間は設立許可の日より約三十年とす但し株主總會の決議に依り政府の許可を得て之を延長することを得

第四條　滿洲中央銀行の資本は三千萬圓とし之を三十萬株に分ち一株を百圓とす但し株主總會の決議に依り政府の許可を得て資本の增加をなすことを得

第五條　滿洲中央銀行の株式は之を均同に分割し讓渡する事を得

第六條　滿洲中央銀行の株券は總て記名式とし特に政府の許可を受けたる者の外株主たることを得ず

第七條　滿洲中央銀行の株式發行の價格は券面額を下る事を得ず第一回拂込金額は株金の二分の一を下ることを得ず

第八條　政府は滿洲中央銀行の株式中五萬株以上を引受くるものとす

第九條　政府は前項に規定せる株式に付ては之を讓渡又は質入することを得ず

第十條　滿洲中央銀行の營業は左の如し

一、政府發行の手形、國庫證券、其他商業手形の割引又は買入

二、金、銀現外國通貨の賣買

三、金、銀現外國通貨の買入

四、諸種り金及貨幣擔保貸付

五、金、銀現の國通貨擔保品貸付

六、諸證券類の保護預り

七、公債證書政府證券の手形其他政府の保證に依る各種の證券を擔保とする貸付

八、確實なる擔保ある貸付

九、手形取引約定ある各會社銀行又は商人の爲の手形取立

等及貨物代行

[illegible]若の外交策の都合に依り國內證券地方債證券其他政府の指定する確實なる有價證券を買入るる事を得

臺灣產糖海外乘出し 砂糖輸出補助金の計畫

殖産局で八年度豫算に要求

臺灣の糖業は當初國內の自給自足を以て目的とし斯業の發展をなして來たがこの二、三年前から著しき發展を遂げ漸く目的を達し今日に於ては將來のため海外輸出を行はねばならぬ狀態となつて來た、海外に輸出するとしても差し當り先づ手近な支那及滿洲市場に於て外糖と對抗し販路の擴張をなさねばならぬが之等の地方への販路擴張には相當の犠牲を拂はねばならず製糖會社のみの力に依つては到底不可能の狀態にあるので殖産局では本島糖業發展のために明年度豫算に砂糖輸出補助金九十萬圓を計上し財務局に要求することとなつた、詳細の內容は嚴秘に附されてゐるので不明であるが差當り明年度は九十萬擔を海外に輸出する目的で一擔に付輸出業者から一圓、總督府から一圓を支出し共同的に輸出せんとするものである、愈々決定をみるまでには相當の迂餘曲折は免れないであらうが結局、中川新總督の政治的手腕によつて何れかに決定を見ることとなるべく又これに就ては製糖會社側の經濟狀態の良否にも關係があるので、これらの點についても追々の經緯が露顯してくるであらう

紐育準備銀行の金利引下げ(年二分半)

財界好轉を見越し 低金利政策へ乘入る

【ニューヨーク二十三日發聯合】ニューヨーク準備銀行では二十三日その法定割引歩合を三分より二分半に引下げた

【ニューヨーク二十三日發電通】ニューヨーク聯邦準備銀行公定割引利下事情左の如し

一、正貨流出一段落となつた事

一、現僅三分の一割禁流出で財界好轉を見越し一般市場の金氣が固くなつた事

一、低金利政策に依り米財界に活を入れる要ある事

紐育大銀行 米日二十七弗臺

【ニューヨーク二十三日發電通】[illegible]の大銀行の大部分も二十七弗臺で開始相場は別項の如く暴落を演じたがナショナル・シチー・チェース等である

英日爲替も低落

【ロンドン二十三日發電通】英磅の爲替は二十三日更に四分の三乃至一片の暴落を告げ一志六片二分の一を指示せる後一志六片八分の一に引けた

新蓬萊米の六十五號は好評

中壢初檢查に二等米出づ

本年一期蓬萊米は大體豐作で品質良好殊に六十五號種は粒形もよく揃ひ光澤あるので內地でも好評を得てゐるが過般員林、彰化地方から出廻つた新蓬萊は品質共に佳良にて移出商の買氣を唆つてゐる、一つは臺米三郎種の實質に依り[illegible]

中壢郡下の名[illegible]

中壢郡蓬萊米は州聯會では二十三日十林の州立農事試驗所を訪問し「原蓬萊の部」過に名部示を與へて檢査せしめた、卽事の訓示に曰く「三十名の檢査員は一人殘り千圓の監督で大勢立り米の商い會をかけてミッチリ勉强させてゐる蓬萊米とすると上は選び將來の蓬萊米を選み抜いて入所せしめてゐるものであるから共の目的に稱ふやう大に勉强してもらひたい」米穀局が蓬萊米の向上を圖ると共に商局自身の責任感から檢査を嚴格に實行し品質劣る晩二號の如きは成るべく島內消費向に轉ずや

農林省の產業五ヶ年計畫

小麥增殖獎勵

三百萬石增產見越

【大阪二十四日發本社特電】農林省が產業五ヶ年計畫として計畫した小麥增殖獎勵は之が七年度追加豫算に五十萬八千五百四十二圓が閣議豫算を通過したので愈々實施にとりかかることとなりその打合せのため二十三日から三日間各府縣農務課長主任技術會議を開いた、實施計畫は麥良品種の普及、優良種子配布增收製作資の助成、小麥販賣改善等で五年後に三百萬石の增收を目的としてゐるが增殖獎勵費は大體左の通り(單位圓)

△設備費補助獎勵九萬二千六百五十圓△優良品種普及及小麥獎勵十四萬三千圓△種子の生產及び配給獎勵二十七萬九千五百七十五圓△增殖實行獎勵十五萬圓△實施作獎勵十四萬二千六百圓△增收設作獎勵二萬二千五百圓△麥良品種十二萬七千五百三十四圓設製獎勵十五萬圓

以上の計畫に依ると約二萬町歩の耕地面積增加して三百萬石の增收を計らんとするのであるが目下問題となつてゐる農家經濟の生產調和に關係し約二十萬町步の作付轉換をなしてゐるのでこの程度の計劃で小麥畑とすれば生產調節の實を擧げ得るのみならず小麥增殖の目的を實現しうることになり一擧兩得となるので府縣當局は極力之が實行の上に努力を盡せらることとなつた

臺北州下の一期蓬萊初檢査

二十三日宜蘭郡員山に於て檢查所小山技手、檢查員[illegible]主任臺北州米穀檢查員[illegible]納出席の下に旭、中村兩種百十袋の檢查があつた、これは宜臺北州下に於ける一期蓬萊の初檢查にして而かれたお蔭で蓬萊米として本年は去年より良好である

やがて初めてゐるからでもあらう、何しろ北部も早々走り米が出る時期となつたが二十二日中壢で初檢查に合格した一等蓬萊米の如き六十五號種だけに品質も秀れて良く概ね最檢査を受けた第二號は陳百多くて光澤も[illegible]

關東肥料商の硫安プール組織と

關西同業者の態度

【大阪二十三日發本社特電】關東肥料商が當時硫安プールを組織したことは全國的に業界に非常なセンセーションを起してゐるが更に詳聞する所に依ると右は六月十五日より八月十五日までを期間とするもので各肥料商の三圓以下の投物をプールが買取り之をプールが二圓三十錢以上に賣出すことに決定せるものである、之に對し關西肥料商はプールに參加するや否やを協議した結果

一、關西側は手持品は一週間位いた後であるから改めてプールには參加せないこと

二、その代り硫安市價維持に協調するため二圓十五錢以下は絕對に賣出さぬことにした

從つて關西の者は關東へは賣出さぬことを協定した關東側への影響としては右市價維持支持のため二圓五十錢以下は賣出さぬ方針をとつてゐるがこの點は却つても注目されるのは昨冬及び外安の動向であり外安としても目下輸入採算値は三圓十錢見當であるからさし當りた協定に苦戰を與へる動きは出せないが檢段の肥料界と[illegible]肥料商として販る人氣が硬化すれば左やは[illegible]されてゐる

國際錫委員會 減產規定

【大阪二十四日發本社特電】國際錫委員會は外國錫の減産に關し再協定を發表した同二十三日發表した處に依れば加盟各國は次の通り減產をすべく規定されてゐる

一、七月及び八月の兩月生產を休止するか或は生產を繼續する事

一、其後は現在保有量の制限を七月一日以降全生產者は年額生産量の五割以上を減じなければならぬ（このパーセントの割合を以て減產さるべき事）

一、七月一日以降全生產者は年額[illegible]五萬四千五十六噸即ち現在の生產で額より更に一萬七千四十噸減とすべきこと

一、本案は七月一日より施行すること

臺灣合同電氣定時總會

臺灣合同電氣會社本年度第[illegible]回定時株主總會は來る二十五日午後時三十分より新竹街大衆[illegible]木店に於て開催するが當日の會議事項は

一、第二十四回營業報告書、財產目錄、貸借對照表、損益計算書及損益金處分案の承認に關する件

一、監査役一名任期滿了に付選擧の件

烏龍茶の手合激減

再製茶館側の不統制が祟り

烏龍茶の手合は六月に入つてから急に忙しくなり多い時は日に二千五百八十餘箱、少くても百箱位はあつた付替茶館側の烏龍茶の檢査は二十日頃からは急に減り、二十二日には二百箱、二十三日には一箱もなかつたといふ始末であつて業界では

なるほど思付き

[illegible]茶業館の外に[illegible]く市街の美化、衛生の趣旨、產業の問題などに全力を注いでゐるが目先きの變つた企業として茶館に入上げの奨勵を獎勵しやうとの計畫を進めてゐる、茶業は相當多いし氣候風土共の試験に適してゐるといふので大いに準備を進めてゐる

秩父洋灰增配

【大阪二十四日發本社特電】秩父セメント當期利益金處分案（配當年五分一分增し）及び社債發行の件を可決した

淺野セメント 社債五百萬圓發行

【大阪二十二日發本社特電】淺野[illegible]

磐城セメント配當五分

【大阪二十四日發本社特電】磐城[illegible]

臺南州下の蓬萊種螟蛾蟲

大擧驅除實施

臺南州下に於ける蓬萊種植は稍く實施期に入つて在來種蓬萊稻の[illegible]

中京株取配當

【大阪二十四日發本社特電】中京株式取引所上半期利益金處分案（配當一分二厘增の八分八厘）を可決した

鳳梨罐詰共販と內地問屋との交渉

雙方の開き大で不調

【臺灣電話】鳳梨罐詰共販會社は販賣契約その他について內地の問屋と交渉の爲會社の重役が內地に出かけ大阪東京方面の問屋と折衝を重ねた所が會社側の要求と問屋側の主張に於て隔りがあるので遂に意見の一致を見なかつた模樣であるが內地問屋の主張の要點は

一、契約年限を三ヶ年になす事

二、內地市場の成行きによつて產地に於ける生產制限を行ふ事

三、共販會社の手を經ざる商品販賣の暴行を防止する爲共販會社から保證金を提供する事

等の三項にあるがその外支拂條件賣掛の決濟等については別として共同計算によるものは三十萬箱として之れ以上は値上げをたす事値段は七四圓四十錢(原價とも)となす事を問屋側で要求してゐるのであるがこの値上げ値段の一項は會社側でも絕對に反對はせぬが第一の契約期間は一ヶ年とし第二項の生產制限と第三項の保證金問題についでは會社の代表者のみで決定出來ぬので交渉は遂に成立しなかつたので更に共販會社の重役會を開催する模樣で、尙內地問屋側との取引協定は前途相當紛糾を許さず幾多の曲折を見るものと觀測されてゐる

基隆日日

北方臺灣の名物水產試驗場の技手が目下研究してゐる新しい企畫、實用の域に達するのを利用することが出來た、[illegible]

臺北金融

預金減、貸出增

臺北組合銀行の去十八日現在預貯金は預金六千四百二十六萬二千圓、貸出は一億一千八百九十七萬七千圓にして預金は前週末に比し三十七萬三千圓を減じ貸出は前週末に比し二百一萬二千圓を增加し、貸出は前年同期に比し三百七十一萬五千圓の增加を示してゐる、項目的に示せば(單位千圓)

臺北手形交換所組合銀行營業週報

昭和七年六月十八日現在

	定期	當座	特別	諸預	合計
本週	17,436	4,903	21,375	7,557	51,261
前週	17,419	5,124	21,314	7,767	51,624
前年	15,481	4,948	20,475	9,345	47,249

	貸付	當座	割引	合計	金銀
本週	79,236	850	38,891	118,977	4,516
前週	79,142	793	38,789	118,614	4,707
前年	76,651	1,103	37,281	115,362	4,593

商況(廿四日)

米況

臺米相場

北臺灣商(組合)對前比日

南部一期在來米　六、七三
南部一期蓬萊米　七、三九
北部二期九瓜米　七、四三

正米市況(後場)

[illegible]

基隆在庫米

(廿四日現在)

高雄在庫米

(廿四日現在)

大阪期米

東京期米

神戸期米

各地正米

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

堂島兩建控除俵合

中の島正米市場

大阪期米は横落

【大阪二十四日發電通】大阪期米は政府買上米の不成績に先限二十[illegible]

堂島米況前場

【大阪二十四日發電通】[illegible]

堂島米況後場

【大阪二十四日發電通】後場は株式安と正米安に人氣引立たず當限安目立ち先は株式筋二番筋の手仕舞ひ[illegible]

北南西東

來月二十日から旅行局主催で開かれる西瓜[illegible]

ロボット[illegible]

商業美術展のその一つ[illegible]

スカイ・サインを[illegible]

株式

大阪短期

大阪長期

東京短期

東京長期

東京銀行實株

東京株式昂騰

【東京二十四日發電通】[illegible]

東京株況前場

【東京二十四日發電通】[illegible]

砂糖

大阪現物

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

横濱生絲

爲替

米日爲替

英米クロス

神戸日米爲替

銀塊

公債

東京國債

穀肥

大阪定期

シカゴ小麥

神戸豆粕

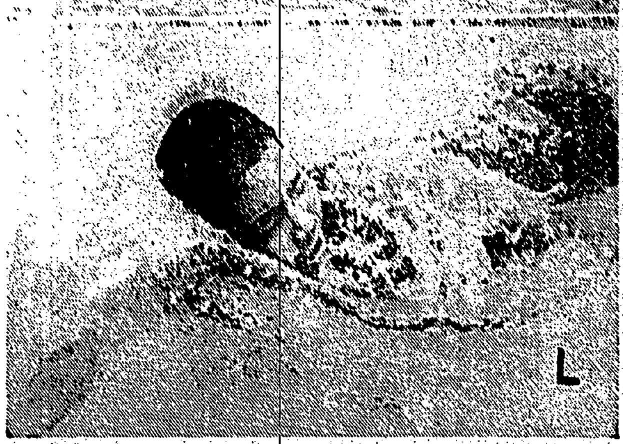
神戸市中相場

大連特產

ワカモト
[illegible]
食餌性貧血　傳染性貧血　小兒虛弱症　榮養不良兒　病中病後衰弱　肺結核肋膜に

若き水泳王國日本の代表は斯くして選ばれ祖國のために出發せり

[illegible]



高校對高商の水上競技

十八日の土曜日に臺北高校と臺北高商の第二回水上競技會が高商プールで擧行された、スコアーが示す如く高校各種目に壓倒的勝利を收め總計二十七點對九點で高商を壓倒して貫禄の程を見せた、[illegible]

[illegible]

	高校	高商
100自由形	3	1
200同	4	0
400同	0	1
100背泳	5	0
200リレー	9	3
800リレー	9	3
計	27	9

なほオープン競技として北一中選手のみの競技が行はれたが次の如き成績で中には先輩の記録を凌ぐものがあつた（○中は學年を示す）

百米自由形　一、高尾（三）二、田崎（四）一分六秒四

二百米自由形　一、田崎（四）二、高尾（三）二分三十一秒三

四百米自由形　一、田崎（四）二、大塚（三）五分三十六秒

八百米自由形　一、大塚（三）二、大本（一）十一分十一秒

百米背泳　一、平野（一）二、[illegible]

百米平泳　一、加藤（四）二、中[illegible]

月經

サンガー

月やく止り人知れず御心配の御過人方よ！

[illegible]

本舗　京都市山の内七十一番地　満生園

シッカロール

アセモ退治！

和光堂

今も　昔も

効能で賣れる　七ふく　ひえぐすり

大阪高津表門前　本家七ふく　伊藤長兵衛

男女0殖器

發育強健化と脳神經衰弱に

學界の驚異的發見

[illegible]

クラフト錠　七日分一円・半月分三円・一月分五円

長生社

運動用具は　臺北　盛日へ

ウールオース印

紳士・學生・婦人向

五円均一！

型は近代式　フランス型・プレーン型・尖型

臺北市榮町三丁目　加納屋靴店

臺北市京町二丁目　大正堂靴店

市價七八円品を提供

色は黒・茶・[illegible]

特許賣藥

淋病　内服ネオトリコバー　新薬

遠藤醫學博士　中西市井醫學士　實驗推奨

大阪市東成區大今里町　小林藥學實驗所

代理店　臺北　[illegible]

色（いろ）

肌色　日ヤケ止め　艶肌から美しくつくウテナの肌色　黄色　白色

香（にほひ）

あなたの好みに調和する　氣品高い　ゆかしさ　愛らしさ　ウテナの香

ツイテ長く變らぬ美しさ

各色白粉　各種・五十錢

ウテナ水白粉

東京　久保政吉商店

赫々の武勳に輝き 凱旋將星晴れの入京

數萬の市民小旗を振つて歡迎

【東京二十四日發電通】[illegible]しさのけふ東洋の[illegible]不利[illegible]立のため滿洲上海の地に[illegible]した[illegible]の將星五十九名が赫々の武勳に輝いて帝都に[illegible]の凱旋をなした、この日東京驛第三ホームには秩父宮殿下初め十三宮家の御使、[illegible]以下各[illegible]

齋藤首相以下各閣僚、[illegible]衆兩院正副議長、外國武官、[illegible]者[illegible]出迎へ[illegible]には數萬の[illegible]が堵をなして待ち受けた午前九時四十分[illegible]々と到着せる[illegible]の[illegible]部の一[illegible]より野村吉三郎中將の巨[illegible]に[illegible]き[illegible]られた植田謙吉中將の[illegible]が降り立ち、出迎への人々と[illegible]

な[illegible]を交した、一行は[illegible]に入り九時五十[illegible]し[illegible]

近衞騎兵 に前後を[illegible]て[illegible]々と[illegible]先頭には野村[illegible]を正し[illegible]て植田[illegible]

勳章を輝 かしつつ[illegible]市民に[illegible]の旗を[illegible]數萬の[illegible]て凱旋將星を迎へる

天皇陛下に拜謁 つぶさに軍狀を奏上

植田將軍は松葉杖を拜辭伏奏

諸星感激して退下

斯くて一行は午前十時十分[illegible]門より[illegible]に[illegible]した。天皇陛下には午前十時[illegible]はつた。この日植田[illegible]き[illegible]に[illegible]された[illegible]が、陛下には

御慈愛の [illegible]

一々[illegible]せられ[illegible]を賜はつた。次で野村中將、[illegible]少將、[illegible]の[illegible]に次で三宅、[illegible]田代少將以下隨行者一同に[illegible]次で[illegible]陛下[illegible]して退下した[illegible]

御陪食仰 付けられ、次で千種の間で[illegible]を拜受し[illegible]の[illegible]を[illegible]午後三時[illegible]本部[illegible]へ[illegible]いた

同[illegible]し植田中將は故白川大將[illegible]に[illegible]に入り、午後六時[illegible]ケ關[illegible]の[illegible]の晩餐會に[illegible]した

凱旋將星に 御下賜品

故白川大將にも

【東京二十四日發電通】[illegible]では二十四日[illegible]入京した植田中將以下各[illegible]に故白川大將に[illegible]し左の[illegible]下賜品の御沙汰があった

[illegible]	中將	植田謙吉
御紋付時計一個		
第二十師團長	同	室兼次
元獨立第三十九旅團長	少將	嘉村達次郎
御紋付花瓶一個宛		
第三艦隊司令長官		
御紋付時計一個	中將	野村吉三郎
元第一遣外艦隊司令官	少將	鹽澤幸一
元上海海軍特別陸戰隊指揮官	少將	植松練磨
元上海海軍陸戰隊司令官	大將	[illegible] 白川義則
御紋付金時計一個宛		

植田、野村兩將軍に 賜りたる勅語

【東京二十四日發電通】植田[illegible]に對する勅語左の如し

勅語

[illegible]

昭和七年六月二十四日

【東京二十四日發電通】[illegible]に對する勅[illegible]

勅語

[illegible]

昭和七年六月二十三日

凱旋將軍に 晩餐を賜ふ

閑院參謀總長宮殿下

霞ケ關離宮に召され

【東京二十四日發電通】閑院參謀總長宮殿下には二十四日午後六時[illegible]霞ケ關離宮に召させられ晩餐を賜はつた上左の[illegible]を賜はつた

[illegible]

故白川大將邸を 訪ねて弔慰

退出後の植田中將

【東京二十四日發電通】凱旋將軍一行は午後二時宮中退出[illegible]より行列を揃へ[illegible]の[illegible]

[illegible]

梅檀社の作品展

內外人の東洋畫研究團體たる梅檀社の第三回作品展は二十四、五、六の三日間臺北博物館で開催されるが同人總て二十八、今回は小品に限定した爲めか[illegible]の氣分を[illegible]せてゐる、[illegible]、[illegible]、林玉山、村上無羅、宮田彌太郎、[illegible]、[illegible]、木下[illegible]の[illegible]も出品して[illegible]東洋畫の[illegible]を[illegible]してゐる、[illegible]の[illegible]が[illegible]により[illegible]に[illegible]されて來たのは注目されてゐる（寫眞は會場の光景）

海軍省で 祝ひ酒

軍狀報告を すまして

【東京二十四日發電通】野村中將以下海軍凱旋將軍は[illegible]の[illegible]を[illegible]へて午後二時半海軍省を訪問した、一行は岡田海相[illegible]を受けて[illegible]、[illegible]

陸軍省で 祝杯をあぐ

勝栗昆布を肴に

【東京二十四日發電通】植田中將以下[illegible]は二十四日午後三時三[illegible]本部に入り[illegible]に軍狀を報告し、[illegible]、勝栗、昆布の[illegible]たき品に日本酒の乾杯をなした、それより植田中將は田代少將を[illegible]

[illegible]へ代々木の白川邸に向ひ午後五時[illegible]

蓬萊丸 神戸入港

【神戸二十四日發本社特電】[illegible]

乘客全部 掠奪さる

東鐵東部線で

【ハルビン二十三日發電通】二十二日午前三時東部線[illegible]ハルビン行列車が午前六時頃[illegible]

雙城堡附近でも馬賊掠奪

【ハルビン二十三日發電通】二十二日午後一時[illegible]

都市對抗豫選 けふ圓山球場

午後一時半開始

[illegible]

オリムピック船通信

疲れて朝寐坊

第一等は鶴田選手

―海上第二日の朝

【龍田丸二十四日發本社特電】[illegible]

猛者も 昨日の[illegible]

輪投げ に興じ[illegible]

此の船が沈めば 米國は安心

イルデフオンソ君が 日本選手を相手に冗談

[illegible]

國語普及功勞者 表彰式

二十五日州會議室で 中瀨知事より授與

[illegible]

五十餘臺の 自轉車を盜む

法院、督府の置場から

[illegible]

船醉ひ選手も 元氣がつく

水陸とも練習開始

【龍田丸二十四日發本社特電】[illegible]

カルピス

安い！
[illegible]

明糖脫稅の 通告を發す

棚町檢事の名で 大藏省側に對し

【東京二十四日發電通】明治製糖[illegible]

大藏省側では 脫稅と認めぬ

一應調査をなす

獨自の解決 中島、泉兩局長の意向

【東京廿四日發電通】[illegible]

七星郡汐止で 十六戶燒く

發火原因取調べ中

[illegible]

文理科大學の 杉村教授來臺

學生六名引率

【基隆電話】[illegible]

吉野丸入港

[illegible]

教育研究論文 懸賞募集

締切は十月末

[illegible]

帝大病院三階から 博士が飛降自殺

入院中の井上範氏

看護婦の隙を窺ひ脫出して

【東京二十四日發電通】[illegible]

入院し てゐたものである

臺銀券僞造犯人 原審通り判決

昨年六月高雄州下に於て[illegible]

味の素摸造者に 懲役一年

臺北高等法院で判決

[illegible]

火事見物の 歸りに溺死

基隆川で泳いで

[illegible]

全英庭球三回戰 佐藤青木勝つ

【ウインブルドン二十三日發電通】[illegible]

ホツケー戰 第三日

帝大三〇引分

專賣は大勝

[illegible]

今日の催し

△都市對抗野球[illegible]
△ホツケー[illegible]

特別廣告

耳鼻咽喉專門
最新治療設備 入院設備完
鹿沼醫院
醫學博士 鹿沼政雄
臺北市大正町 電話六七四番

漢文 臺灣日日新報

凱旋將星堂々入京
參內宮中奏上軍狀
諸將感激聖恩而退

二十四日東京電。梅雨晴時。凱旋滿洲上海諸地之陸海軍將兵五十九名。相將々武勳。凱旋於帝都。是日東京驛第三棧內。有秩父宮家其他十三宮家御使。東鄉元帥以下在京陸海將星。齋藤首相以下各閣僚。貴衆兩院正副議長。外國使臣。凱旋者家族等出迎。驛前數萬群衆堵列。午前九時四十分。凱旋列車到著。最後部一等車。野村吉三郎中將。次植田謙吉中將降車。對出迎諸人道謝。一行先入貴賓室。九時五十五分。分乘宮中廳所差之馬車自動車。沿途騎兵前後擁護。馬蹄蛩々。向宮城二重橋。先頭有野村司令長官。次植田師團長。田代參謀長。森村旅團長。巖正。島田參謀長同乘。次三宅前關東軍參謀長以下陸軍將校。次則海軍司令官。植松指揮官。海軍將校等。胸間勳章燦爛。對沿道市民。舉手答禮。數萬國民。手執小旗。迎凱旋將軍。一行於午前十時十分。由宮中正門參內。在西溜間少憩後。參進於表謁見所。天皇陛下。午前十時半。御顏怡悅出御。賜以拜謁。是日植田師團長。因戰負傷。特賜扶杖。拜謁而參進御前。伏奏軍狀二十五分。陛下賜以顏色。一々頷之。賜御嘉納勅語。次賜三宅。田代。島田各參謀以下隨行者一同。列立拜謁。退下。次賜皇后陛下拜謁。各將官拜受恩賜品。正午在豐明殿。賜御陪食。次於千種間。拜受御菜。參內告終。午後三時退出宮中。赴參謀本部軍令部。

以日華親善爲目標
致力於事態之回復
野村司令長官聲明

二十四日東京電。野村第三艦隊司令長官二十四日。凱旋帝都。發表左記聲明書。今次事變。作戰得照豫定進步。皆係大元帥陛下御威所致。此固不待言。且確信爲忠勇無比之我陸海軍將兵。終始一貫。能以一心。並擧國一致。國民後援。軍人精神發揮。陸海軍共同作戰極致。亦係我國民之誠。唯今日凱旋之喜。不能顧及幾多陣歿者。誠極痛恨。於此機會。另向勇士英靈祈冥福。且對其遺族。衷心謹表哀悼之意。今者時局雖一段落。而我第三艦隊任務仍存。我等益當謹守武。整肅威容。以服務備在任。且以日華親善爲目標。致力於事態之回復。以經營之威力。貢獻東洋平和。期無遺憾國民期待也。

兩凱旋將軍
賜以勅語

二十四日東京電。對植田派遣軍司令官代理。賜勅語如左。

勅語

朕今親聽派遣於上海方面之陸軍作戰計狀。審知其能與海軍協同。宣揚威武之狀況。更思將卒忠烈。深嘉之。

昭和七年六月二十四日　御名御璽

對野村第三艦隊司令官勅語如左。

勅語

朕今親聽第三艦隊所報作戰狀。審知力排萬難。遂行其任務。與陸軍協同。宣揚皇軍威武之狀況。更思將兵忠烈。深嘉之。惟第三艦隊任務。前途猶遼遠。卿等宜奮勵以期其大成。

昭和七年六月二十三日　御名御璽

降利事情
紐育準備銀行

二十三日紐育電。紐育準備銀行公定割引降利事情如左。

一、正貨流出一段落。

一、軍備三分一削減案提出。財界料必好轉。

一、一般市況恐慌作良。

一、因低金利政策。米財界頻再努力。

倫敦日本債券
俄然崩落

二十三日倫敦電。倫敦證券市場之日本公社債行情。受四分以受賣不安影響。漸深暴落。至二十三日。因四分利英貨公債。五分利英貨公債。其他亦各跌落九波引至。

英日匯水低落

二十三日倫敦電。因公債受賣。二十三日更見四分之三乃至一片之急落。一志六片二分之一。僅傳一志六片八分之一。

大阪米落
買派悲觀

二十四日大阪電。大阪期米。因政府買上米不成。諸株株式暴落。一時跌至二十四圓十錢。旋至二十五錢。終值二十五錢。東京方面亦然。買派所買上失敗。買派悲觀。破至二十三圓九十九錢。六月限跌至九十五錢。一齊賣出。

株式昂騰

二十四日東京電。今朝入電。以發表滿鐵。株行滯至二十七弗七十五仙。紐育株兼通信銀行。降利五厘。因此東新株四十五圓十錢。紐起一圓三十錢。其他諸株。亦一齊昂騰。

紐育大銀行
美日廿七弗臺

二十三日紐育電。銀行情如別項發表。紐育主諸大銀行大勢。亦在二十七弗臺也。

民政黨分裂後
一波未平一波又起
町田總務邀清水氏

民政黨町田總務。二十三日午後十時。邀清水留三郎氏於自邸。聽取新黨運動意向。清水氏依舊强硬。兩氏向然後回答。

三氏訪安達邸

中野正剛。吉田蔭雄。小池仁郎三氏。二十三日夜。訪安達氏邸。談商新黨組織內面的準備。

小山谷藏氏參加

民政黨小山谷藏氏。二十三日。受安達氏兩回邀致。說得後決意參加新黨。

民政黨今後脫黨者

民政黨今後脫黨者。想有伊豆富人。淺水尚。藤澤與四。野中徹也。佐藤理吉。福田虎龜。高橋壽太郎氏等。(以上二十四日東電)

臺北州教化聯合會
國語普及功勞表彰
附記被表彰者之功績

臺北州教化聯合會。如前報于二十五日午前十時半。假州會議室。對本年度國語普及者。而功勞顯著者十一名。舉行表彰式。由會長中瀨知事。授與表彰狀及記念杯。式後撮影紀念。由是一同歡散。附記國語普及功勞者功績略左。

▲羅東郡五結公校准訓導林接木氏。大正八年以來。爲蘇澳。三結。大洲。三星。武荖。馬賽。矛埔。五結等國語練習會講師。前後十四回。男女修了生三百二十餘名。其成績顯著。于地方教化上。功績頗大。

▲新莊郡五股公學校運效分教場訓導吳滄浪氏。大正五年以來。爲深坑、四腳亭、興直、大南灣等國語練習會講師。凡十四。修了生男女三百四十五名。于地方教化上。多大貢獻。

▲宜蘭郡四結公學校准訓導黃永典氏。大正十二年以來。爲四結。瑪僯等國語練習會講師十一回。修了生男女二百九十四名。其成績優良。而于地方聲望亦高。

▲臺北市蓬萊國語普及會講師張氏蛙女史。大正十一年以來。爲蓬萊國語普及會講師十一年。修了生女三百二十八名。于國語普及上。有多大貢獻。而其努力。足爲他範。

▲文山郡屈尺公學校訓導清水氏。大正九年以來。從事直潭。屈尺等國語練習會講師十四。修了生男女二百四十名。成績有可觀。而于地方之信望亦篤。

▲海山郡溪和公學校訓導游阿寶氏。大正十年以來。爲溪州。柑寮。南勢角。外南勢角等國語練習會講師九回。修了生男女三百十餘名。成績優良。地方評望亦高。

▲文山郡大坪林公學校長朱鳥頭尖氏。昭和三年以來。爲大坪林國語練習會講師九回。修了生男女七十餘名。其成績有可觀。厥恩澤及地方教化亦甚大。

▲臺北市役所合名會社員張森海氏。昭和三年以來。爲慈惠夜學漳講師四年。修了生五百十名。其熱誠足爲他範。

▲淡水郡老梅公學校石門分教場教員心得鄭石氏。大正十年以來。爲頂圭柔山、拜林、阿里磅、尖山腳等國語練習會講師六回。修了生三百五十名。成績佳良。地方信望甚篤。

▲七星郡石碑分教場訓導張氏珠玉女史。昭和四年以來。于石碑地方。擔任國語普及。前後六年以來。代同地國語練習會講師三回。修了生四百六十數名。于同地國語普及上。功績頗大。

▲海山郡三峽青年團員林發氏。自昭和二年入三峽青年團以來。尤盡瘁于國語普及。迨昭和五年。三峽國語女子國語練習會。迄今三回修了生二百二十數名。對地方信望亦篤。

時評

美國軍縮案。列强贊成者衆。反對者寡。本邦尚未啓齒。究竟關係甚大。不可輕易可否。須能貫行。國計民生。寬和大矣。各國歲入。莫能歲出。成害赤字。無從補充。軍費浩繁。原因甚大。縮小軍備。唯一妙案。然國際間。安得皆能信義。而猶人道之正乎。

○對美匯水。暴落爲二十七。所未有者。或謂藏相放任。非得已也。事關國家信用。必擧國同心。發奮恢復。乃可濟之。對美輸入貿易。當此千載一遇之機。宜絕好影響。本島商人。誰能甘中之耶。

○全國失業漸增。去四月一日現在。有四十八萬餘人。合計本島。當不止此。未然救防。已然共善處之。

○北斗郡二林庄。有人爲爭二十錢薪資。殺死卜者。半爲其性之兇惡。半爲其窮。遂至於此極。制產授業。古今所由重也。

○嘉義郡川島村。三百數十戶。百凡發達。組合貯金三十餘萬。文山郡梓腳。人々般富。未聞產業振興。有爲非者。產業之效偉矣。不當爭先振興乎。

○明治製糖脫稅。判罰三千餘萬金。該會社能激納。國計不足。不足憂矣。其他罰款。亦當充之如何。

基隆郡產組
事務研究會

基隆郡。訂來二十六日上午十時。在金瓜石礦買組合。開第四回產業組合事務研究會。是日擬就現下農村經濟界之不況。徵各組合幹部意見。又究有效州有勸業課長。小池主事其他。郡守以下係員臨席。組合員。約有四十名。閉會後。豫定視察礦山云。

總督巡市內
延來初一

既報中川總督。按二十七日起。巡視市內各官衙。今回因便宜上。決定延至來月一日起。凡三日間。(除三日禮拜日)又各官衙其他立會云。

北州蓬萊米
最初檢查
關係者立會

臺北州下。早季蓬萊種。如早植地方之宜蘭郡四結方面。業有新米出貨。去二十三日。四結米檢出張所。開始最初檢查。種類爲旭及中村種百十袋。本期耕作期中。因天候關係檢查成績亦甚優。又是日小田督府米穀檢查所技手。臺北同出張所主任。臺北州產業組合主事等。均赴其地立會云。

臺南州下土木事業
總工事費百萬圓
俟雨期後一齊實施

臺南州。于前年度所計畫之本年度豫定土木事業中之各種準備已完。俟于九月中下旬雨期後。實施要項如左。

一、主要路橋梁工事。本年度中。路橋梁工事。爲年度繼續施工者。成據州債八十萬圓。募集州債鹽水溪岸內地面。朴子溪八掌溪岸內地面。石埔溪等。凡月假護岸及同東石地面防潮堤之工事。自九月下旬。著手測量。本年度該工事豫定總額約五十萬圓。

一、河川災害護岸。虎尾溪地面。虎尾庄護岸。二層行溪地面。二層行溪水制工事。各按九月下旬興工。現設計中。工費約十萬圓。

一、新高登山路。阿里山口見玉山第二分水嶺。至雪地遙加駐在所。新鑿自動車路。至本月末。設計完畢。八月中各準備完成。九月興工。其工費三萬餘圓。

一、濱海岸接續路。臺南運河至濱海岸接續路。此次施行設計。測量敷土地買收後。擬自九月中旬。開鑿道路。工費計九千二百圓。

一、曾文溪治水工事。海寮地面約五百間河床及水制後。現正爲溪岸堤防地。快雨期後。乃延長同工事。而與前竣工之溪南寮護岸接續。一面繼續一部護岸工事。併行實施。

一、水道沈澱池。近應受與工認可指令。于七八月中。所要材料堆積後。自九月爲掘鑿作業。按于十一月中竣工。所要工費四萬六千圓。

一、糖業試驗所工事。于通盤棧二百四十一甲之地積。

暴露某報
桃園街有志講演

桃園街有志者一同。前於本二十五日午後七時半起。在該地公會堂。開公露某報大講演會。辯士有白成枝。黃明標。鄭氏花盆外八名云。

視察滿鮮
北帝大農林專生

臺北帝大附屬農林專門部林學科三年生十六名。由青木教授引率。決搭二十五日之扶桑丸出發。視察滿鮮地方之農林狀況。豫定七月十日歸至門司解散。

臺北米穀移出商組合
陳情輕減負擔稅金

本島米穀販賣業稅。對販賣金額。課萬分之十五。外且有三八百分之一之附加稅。故對販賣金額一萬圓。自然要負擔二十圓七十錢之稅。卽每袋市價八圓。要一錢六厘。移出買賣不振。且移出商競爭激烈之今日。負擔若是之高率販賣稅。移出商之苦痛自勿待言。以是米穀移出商同業組合。近日間。欲向當局陳情低減此等稅金云。

屏東檢查米
意外激減

屏東米穀檢查所。最近申請檢查。以蓬萊米爲主。日有千袋二千袋。至二十二日。已達二萬三千二百十二袋。然六月之豫想七萬袋。而以現狀推之。按在四萬袋左右。試觀前年同期之七萬千五百二袋。異常減退。云係降雨所阻。貝致米穀。無從乾燥。又因由中收穫。乾燥不足。故最近檢査。如爲低下云。

屏東在鄉軍將校
戰術演習

屏東在鄉將校團。擬第一回現地戰術演習。訂來二十六日午前八時。齊集該地某校。由軍部派來將校指導。

員林將組
實業協會
郡守勸以合同

員林街商工會。自大昨年中。代幹部間意見衝突。放置至今。茲由同街有志張春成。張火炎。江慶森諸氏等。欲重新組織一員林實業協會。風奔走中。一面舊商工會幹部李俊黨氏。謂若欲創別名同樣之團體。不如將舊名之商工會使之復活。較爲得策。故氏日來亦向各方面而求諒解中。其對於是員林郡勸業當局。因恐造成後日之黨派紛爭。石非郡守。去二十二日午後二時。乃招集彭銀支店長津山。及李俊黨。江氏到郡役所。張春成。張火炎諸氏到郡役所。開從商會。勸以共同一致。諸氏皆遵守其訓示。決定將合併組織。茲爲要激諸有志之意見。訂二十七日夜。決在員林街役場樓上。開第一次意見交換會云。

豚肉暴落
因農民急售

臺中市內。昨今消費豚肉。每日有五十頭。近因農民困苦。急於出售。致供給過剩。百斤約落洛二圓云。

溪州青年講習會

…山郡中和庄溪州青年團。…十九日起…開…

蘇澳實業擧發會式
期達築港速成目的
內臺人熱心一致

既報蘇澳有志者。所組織蘇澳實業會。去二十三日午後七時。假公會堂。開創立發會式。是夜蘇澳小辻庄長。山崎監視署長。其他有志。多數列席。定刻會員出席百餘名。由金高喜一郎氏。起述開會辭。由會員中選金高氏爲座長。次移入會則審議。內臺人熱心討議。雖有二三異議。然皆通過。選舉役員有動議請座長指名。諸場贊成。座長乃指名六名選舉委員。詮衡結果。幹事六名。評議員十八名。後由來賓大津氏祝辭。後座長述閉會。遂移懇親宴。至午後十一時半。始盡歡散去。是夜費用。由內臺人有志發起者寄附云。

萬里庄失火
燒去七棟十五戶

基隆郡萬里庄中萬里加投字瑪鍊港內五番地害力崁吳萬生處。去二十三日午前十時半。因浴室煙筒飛火燃及屋蓋。時又值强風。火勢猛烈。壯丁團。保甲…

明糖脫稅罰金
三千四百四十二萬圓
東京檢事局決定通告

二十四日午後零時十五日東京至急報。東京地方裁判所稠町次席檢事。二十四日。決定明治製糖脫稅罰金三千四百四十二萬圓。已通告於大藏省。東京稅務監督局長。

東鐵東部線列車
馬賊襲擊强奪金品
邦商一名卽死

二十三日哈爾賓電。二十二日午前三時。東部線一面坡發。哈爾賓行列車。午前六時頃。方發牙句子驛後。忽被十五、六名馬賊所襲。强奪乘客全部所持品金錢。運轉手左胸受傷。其他無負傷者。又二十二日午後一時。南部線双城堡驛附近。馬賊襲來。時同地居留邦人雜貨商小崎信榮氏。被賊狙擊。頭部受貫通銃創卽死。

臺南州下淫雨綿延
蕃薯簽被害最大
農戶苦無日曝簽

臺南州下。爲淫雨綿延。至今未歇。本月中雨量。達六百五十耗。農作物受害甚大。而新栽甘蔗生育大爲阻碍。又五六月收穫期之蕃薯。被害頗巨。而本年一月中。分受霜害。致收穫期稍遲。然本年雨期較早。致現在未收穫者甚多。且收穫者。欲製造蕃薯簽。亦苦無日可曝。不能十分乾燥。又該簽爲主要食物之海岸地方一帶。因慮有不足。爲恐慌。臺南州。目擬調査被害程度。然繼前回霜害頗覺困難。于全州下推算之。一甲收穫。最低按六萬斤。被害額有二成以上。此後發表。必爲驚貴云。

夜學講習會。至此次無事完了。爰訂於二十五日午後六時三十分。在該地公學校。舉終了式。式後。開青年團之夕云。

僞名宿旅館
竊他客金錢
亙一年始捕住

臺南市。四春園及浪花兩旅館。客年七月頃。有一僞名旅客投宿。於夜靜。竊取同宿旅客大皮箱內現金遁走。臺南署接報。遂照會全島搜索中。去二十二日正午。同署川田。陳兩刑事。在市內幸町孔子廟附近。見有一舉動不審之本島人。且與前記之賊容貌似同。卽尾至州廳前。而拘往署究問。同人自白爲臺南州東石郡鹿草庄鹿草人陳選。年二十八。前記事件果係所爲。又陳自脫出臺南後。流落于臺北。新竹高雄等處。亦以同樣手段。竊盜旅館客現金。于茲一年。再歸臺南。賊足誤敗始被捕住。被害額似不少。現向各地照會中云。

彭撞球家
來月二日
在鐵道旅館獻技

東京撞球界權威者小田浩二氏門下生。列在全國東撞球代表選手班之彭楷棟氏。此次歸省。訂來七月上旬由北。歷遊基隆、新竹、臺中、臺南、高雄、屏東各地。獻其妙技。而七月二日午後二時。擬在鐵道旅館。同夜八時。則在都通高砂俱樂部獻技云。

要求降電力料
臺南多共鳴
決定運動

臺南市愛市會及同志會等。發起臺北實業會。首唱要求電力會社。降電力料問題。一時觀望其形勢。然該問題。共鳴者甚多。而該會自數日前。徵各方面意見。然後兩會合幹部會。決定具體方法。著手運動。又臺南市內。一年使用電氣料。約百二十萬圓云。

議設組合
新竹

新竹郡下紅毛沿海漁業。自來皆兩守舊式。諸番由諸先覺者提倡。依徐庄長略廳。糾集加入者。于二十日在紅毛公學校。開漁業組合創設磋商會。至午式畢云。議決先提出請書。向當局請准。轉開設組合。豫定經營左記事業。

一、改良地曳網及流刺網外數種漁業。

二、設置固定漁業根據專用地。

三、獎勵發動機漁船。

四、設漁業指導巡邏船。

五、養殖並改良漁具之共購。

海山
軍人後援

海山郡下黃純青。山本義信。陳炳俊。西村市松。游景琛諸氏。發起組織海山在鄉軍人會後援會。勸誘米田清吉氏。然心奔走勸誘。加入者達七十餘名。去二十日午前十時。假板橋林氏庭園定靜堂。舉發會式會議。首由山本義信氏爲議長。乃由松野治周推選會長林時炎。監事郭坤木。評議員黃純青。林仁榮。西村市松。陳炳俊。游景琛諸氏。幹事爲淡川板橋。簡士城。陳三峽。江中和。陳鶯洪各街庄長。次平山警察課長代理軍人會本村會長。既東對該會道訓。至午式畢云。

燒去七棟十五戶。損害約一萬圓云。

賭博被罰

新竹郡舊港庄新社人邱泉。二十日上午九時起。與同庄陽旺江甫福。在同庄猪兒寮字後面人張天和等宅。聚賭中。被巡查撿見。而滿福天和兩人。由現場逃脫。僅捕鄭楊兩名。罰金花案。

拘兩詐漢

竹市東門一二三番地時辰鐘店。業者錢相三郎。於昨年所委託修理之名。詐欺到竹市之某典舖入質。或販賣他處之時鐘店。得金概費於酒色方面。者番被發相和事。拘去服調中云。

詩壇

將游琉球有作　天風　久保得二

乘槎得意趁長風。弱水蓬瀛一落際東。殘夜亂雲回海黑。五更初日燃天紅。瑟琴身在煙波表。笑傲心開滄海中。…曉靄々。

勝事球陽試一尋。飄游爲命老難禁。中山殿閣歷興廢。南海波濤無古今。九死投荒眞快意。斯身俱險豈驚心。想當月乘天風夕。笑叱蒼龍且浩吟。

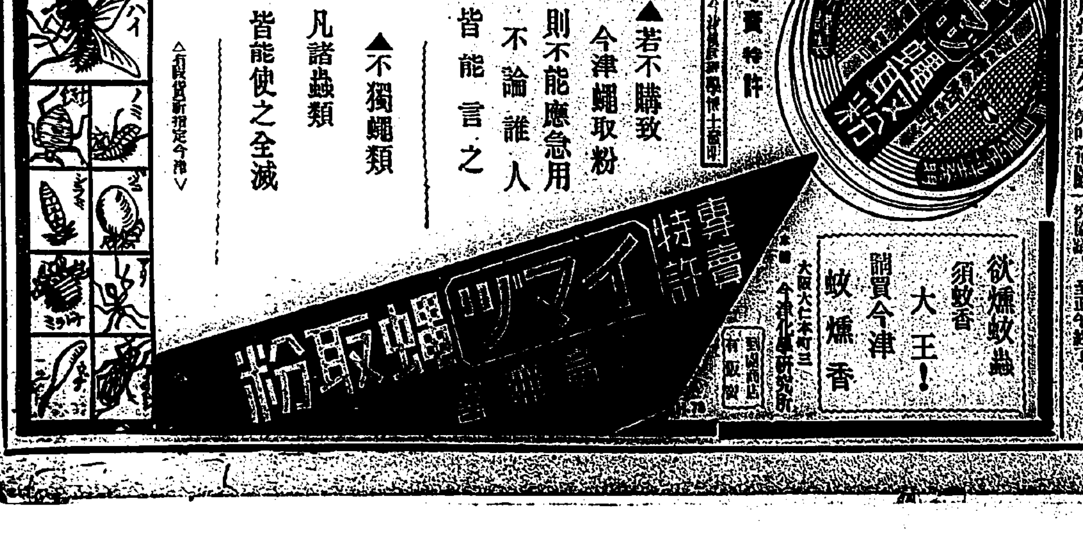
放棹南溟蹴衣丹。波濤散髮立舷頭。波間風色魚龍舞。煙際天遙島嶼浮。河漢欲斜連海浦。乾坤始濶入新秋。天教吾將詑奇絕。願倒當年王夢樓。

耕漁南島鎮昇平。卻是恩高易恰情。誰弔胸甲爭戰跡。翻憐勝蹟附州名。蒼松滿日天孫廟。粉壁殘霞首里城。千首神歌同信史。興亡歷世看分明。

此詩全出於將遊未到之想像。月露天風。波臨海立。濟遲恃於鵬游。而胸中有造。老氣橫秋。　潤菴妄評

會事

▲新營郡鹽水街方面委員月例會。去二十一日下午七時起。開於同街公會堂。郡井庶務主任。伊藤街長。鄭助役。各關係吏員列席。委員熱心研究協議。至九時頃散會。

▲新營郡新營庄庄民有志。同庄役場。十五日午後七時起。在同庄役場樓上。開第二回懇談會。是夜集新營郡守。各係主任。庄協議會員。娛樂會並員有志等。均擬多數臨席。

▲新營郡下小公學校長月例會。去二十一日上午九時起。在同郡役所會議室。葉爾郡守不非庶務課長。菊池郡視學列席。宣告開會。次各熱心研究協議。正午終了。